

『魅力と活力ある県立高等学校づくりに関するアンケート』結果

- 1 目的 これからの滋賀の県立高等学校づくりに生かす基礎資料とする。
- 2 実施時期 令和2年10月
- 3 対象 ○中学校および義務教育学校
市町立中学校1、2年生徒その保護者
市町立義務教育学校7年生、8年生とその保護者
県内95校中の44校（市町別1～8校）の各学年1学級分の抽出調査
- 高等学校
県立高等学校の1、2年の抽出した学級（46校）の生徒とその保護者

		対象者総数	回答数	回答率
中学校 義務教育学校	生徒	2,771	2,597	93.7%
	保護者	2,771	2,328	84.0%
	合計	5,542	4,925	88.9%
高等学校	生徒	5,567	5,091	91.4%
	保護者	5,567	4,566	82.0%
	合計	11,134	9,657	86.7%
総合計		16,676	14,582	87.4%

- 目次 ○中学校および義務教育学校
生徒アンケート結果 P 2 ～ P 8
保護者アンケート結果 P 9 ～ P 15
- 高等学校
生徒アンケート結果 P 16 ～ P 25
保護者アンケート結果 P 26 ～ P 36
※参考：割合（%）は合計が100%にならない場合もある。
（無回答や四捨五入による）
- アンケート用紙 P 37 ～ P 40
○骨子イメージ P 41

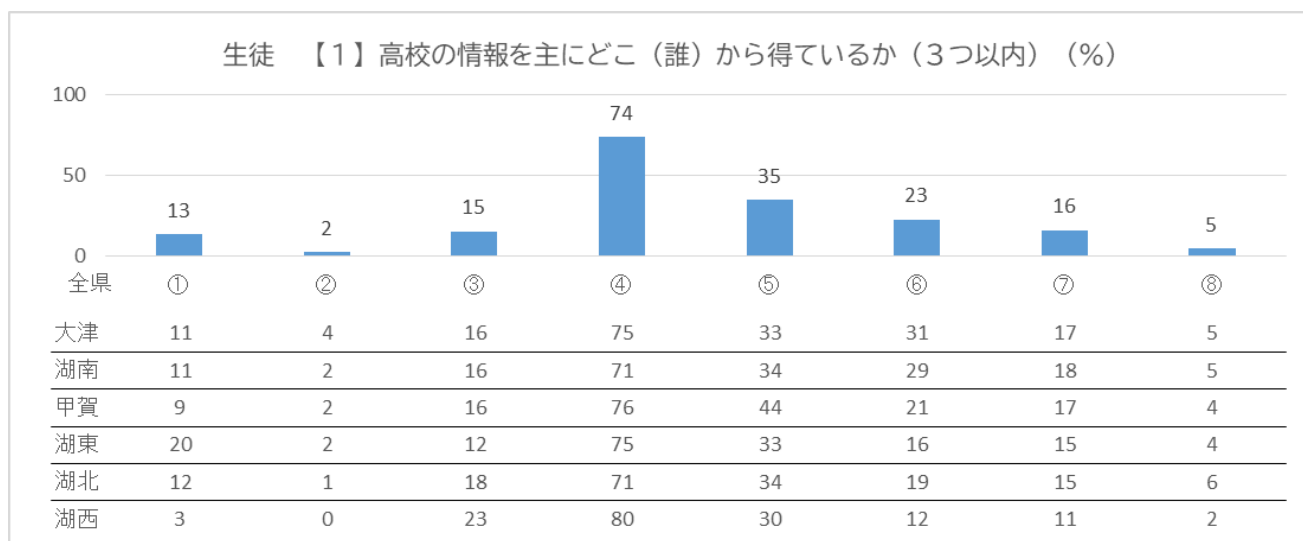
中学校および義務教育学校 生徒アンケート結果

※地域について

- 大津……大津市
- 湖南……草津市、守山市、栗東市、野洲市
- 甲賀……甲賀市、湖南市
- 湖東……彦根市、近江八幡市、東近江市、日野町
 竜王町、愛荘町、豊郷町、甲良町、多賀町
- 湖北……長浜市、米原市
- 湖西……高島市

【1】あなたは高校の情報を主にどこ（誰）から得ていますか。次の中から3つ以内で選んでください。

- ①中学校の先生や中学校での進路相談
- ②高校での体験入学、学校説明会
- ③高校のホームページ、パンフレット
- ④家族・親戚
- ⑤友人・先輩
- ⑥学習塾
- ⑦インターネット（高校のホームページ以外）
- ⑧その他



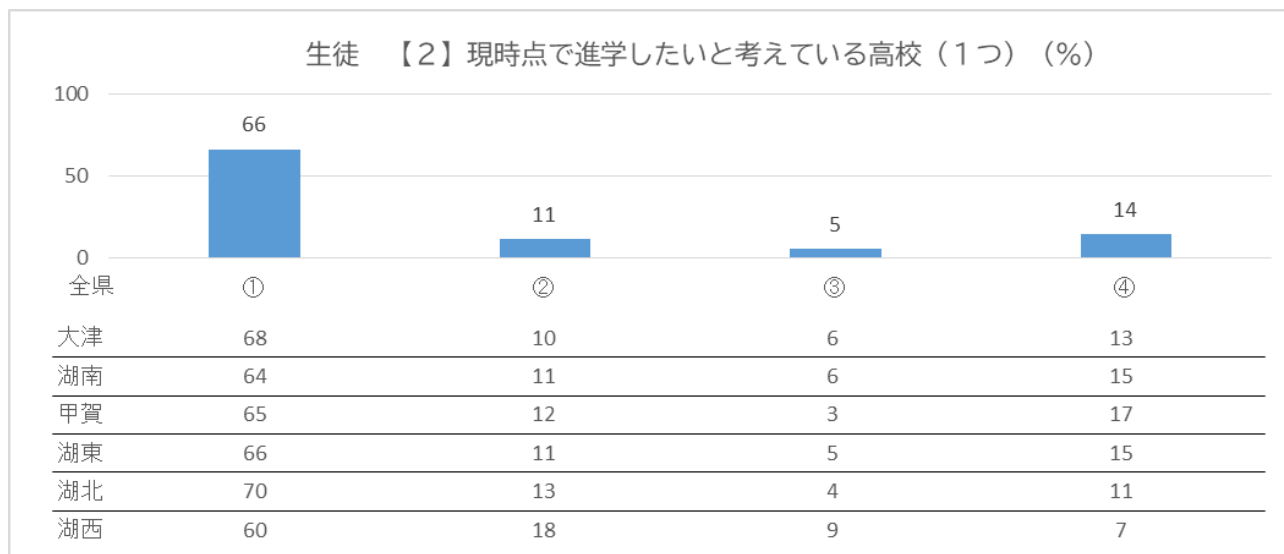
○高校の情報を、「④家族・親戚(74%)」や「⑤友人・先輩(35%)」から得ている生徒が多い。

※高校での体験入学や学校説明会は中学3年生が対象となっていることなどから、中学1・2年生では「①中学校の先生や中学校での進路相談」、「②高校での体験入学、学校説明会」は少ない。
 (P15 参照)

○地域別でみると、大津、湖南地域では「⑥学習塾」から情報を得ている割合が高い(約 30%)。

【2】現時点で進学したいと考えている高校を次の中から1つ選んでください。また、そのように思う理由を書いてください。

- ①県内の県立高校 ②県内の私立高校 ③県外の私立高校 ④その他



○「①県内の県立高校」へ進学したいと考えている生徒が最も多い(66%)。理由としては、「家から近く通学しやすい」、「私立よりも学費が安い」、「家族・親戚が通っていたから」という回答が多かった。

○「④その他」と回答した生徒の割合が14%であることから、中学1・2年生の段階では進学したい高校が定まっていない生徒も多い。

○主な理由

①県内の県立高校

- ・家から近く通学しやすい
- ・私立よりも学費が安い
- ・家族・親戚が通っていたから
- ・行きたいと思っている高校が県立高校
- ・親に勧められた

②県内の私立高校

- ・野球等の部活動が強い
- ・施設、整備が整っている
- ・学びたい学科がある

③県外の私立高校

- ・野球等の部活動が強い
- ・県外に行って環境を変えたい

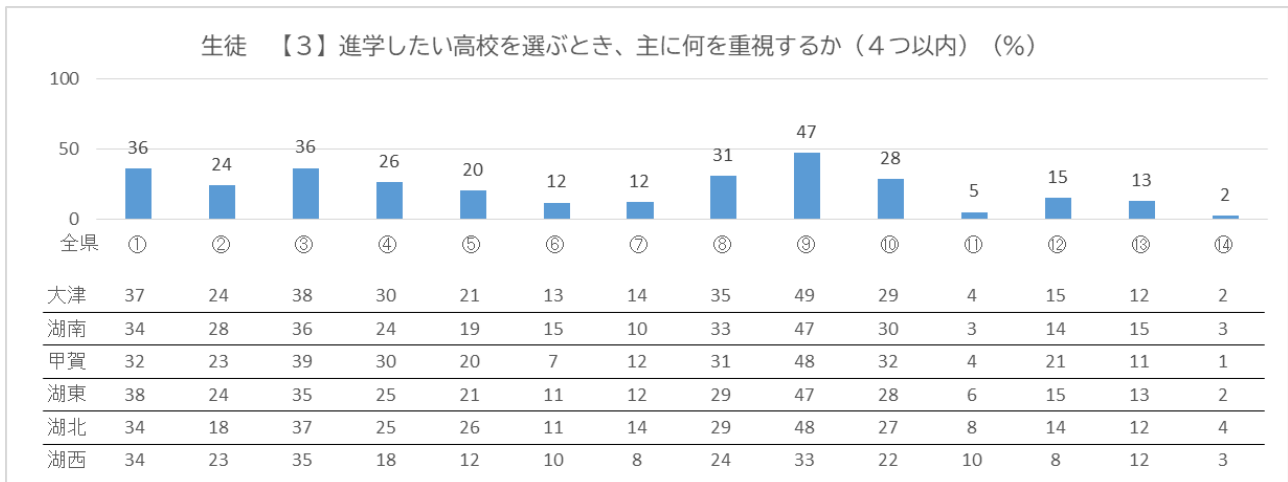
④その他

- ・まだ決まっていない

等

【3】あなたは進学したい高校を選ぶとき、主に何を重視しますか。次の中から4つ以内で選んでください。

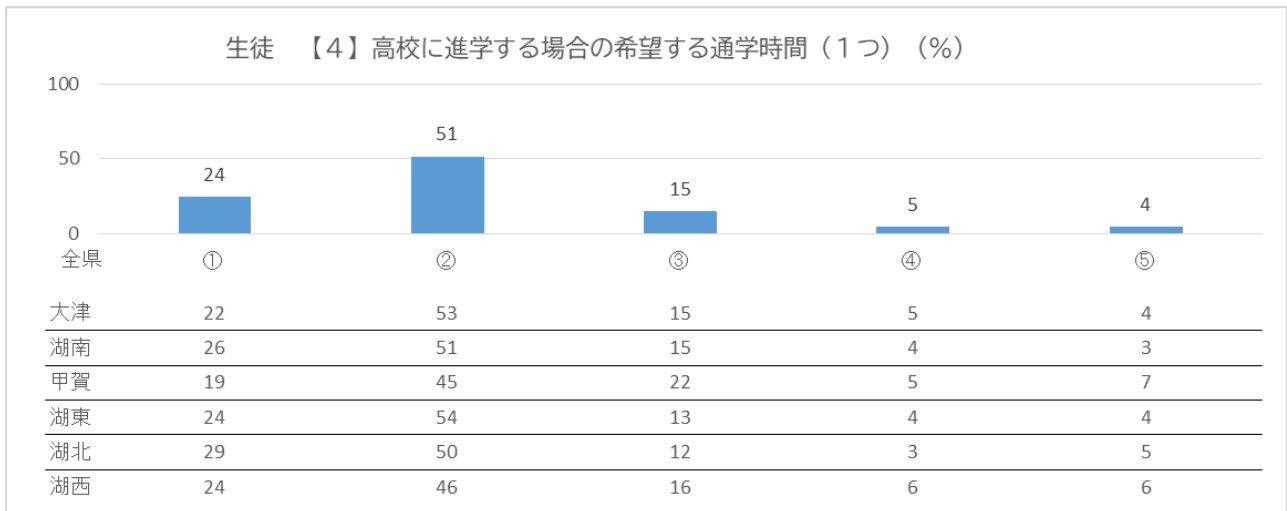
- | | |
|----------------------|-----------------------|
| ①学びたい学科、学習内容 | ②学校行事（文化祭、体育祭、修学旅行など） |
| ③部活動 | ④高校卒業後の進路 |
| ⑤校風やイメージ | ⑥学校の施設・設備（新しさや広さ） |
| ⑦高校の立地（最寄り駅の近さや周辺環境） | ⑧自分の適性（自分に向いている等） |
| ⑨自分の成績 | ⑩通学時間（自宅からの近さなど） |
| ⑪家族・親戚の出身校または在籍校 | ⑫友人・先輩と同じ学校 |
| ⑬制服 | ⑭その他 |



○「⑨自分の成績(47%)」、「①学びたい学科、学習内容(36%)」、「③部活動(36%)」、「⑧自分の適性(31%)」を重視して高校を選択する生徒が多い。

【4】あなたは高校に通学する場合、どれぐらいの通学時間を希望しますか。次の中から1つ選んでください。

- ①30分以内 ②1時間以内 ③1時間30分以内 ④2時間以内 ⑤その他

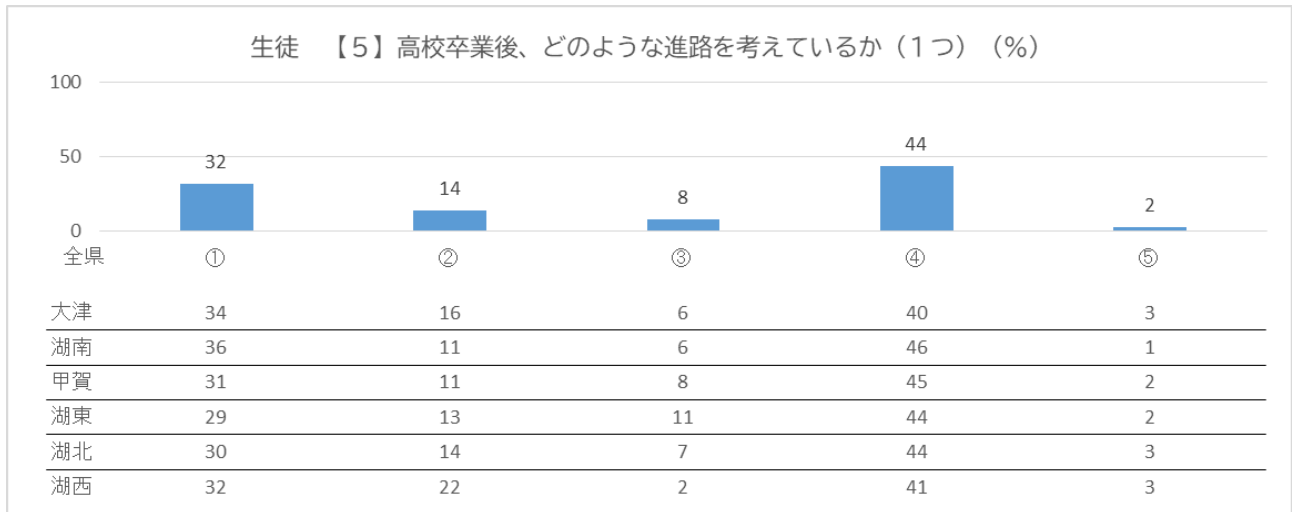


○75%(①+②)の生徒が、1時間以内の通学時間を希望している。

○地域別でみると、甲賀地域は、他地域よりも「③1時間30分以内」まで考えている割合は高い。
(22%)

【5】あなたは、高校卒業後、どのような進路を考えていますか。次の中から1つを選んでください。

①大学・短期大学 ②専門学校、各種学校 ③就職 ④まだ考えていない ⑤その他



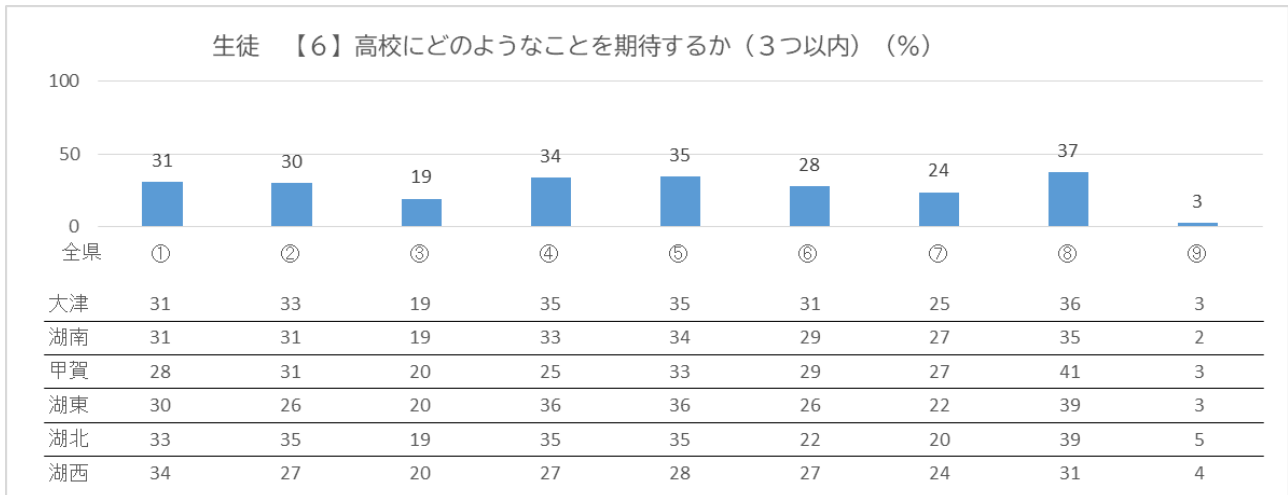
○中学1・2年生では、多くの生徒が高校卒業後の進路をまだ考えていない。

※「④まだ考えていない」：44%

○進路を考えている生徒の中では、「①大学・短期大学」への進学を考えている生徒が最も多い。
(32%)

【6】あなたは、高校というものにどのようなことを期待しますか。次の中から3つ以内で選んでください。

- ①基礎的・基本的な学力を身に付けることができる。
- ②大学等への進学のための学力を身に付けることができる。
- ③資格につながる学習ができる。
- ④自分の進路希望や興味・関心、適性などに応じた科目を選択することができる。
- ⑤就職する時に必要な知識や技術・技能を習得できる。
- ⑥学校行事が充実している。
- ⑦部活動が盛んである。
- ⑧多くの友人をつくることことができる。
- ⑨その他



○多くの友人をつくることを高校に期待している生徒が最も多い。

※「⑧多くの友人をつくることことができる」：37%

○次いで、「⑤就職する時に必要な知識や技術・技能を習得できる(35%)」、「④自分の進路希望や興味・関心、適性などに応じた科目を選択することができる(34%)」の回答が多い。

【7】 これからの滋賀の県立高校又はあなたが行きたいと思う学校が、さらに魅力ある学校になるためには何が必要か。

○主な意見

<施設・設備等について>

- ・施設、設備が整っており、きれいな校舎（特にトイレ）。
- ・学生寮をつくる。
- ・食堂がほしい。
- ・自習室がある学校。
- ・交通の便がいいところにある学校（駅から近い等）。

<学習について>

- ・基礎的、基本的な学力を身に付けられ、大学への進学レベルの学力も身に付けられるような学校。
- ・中学校ではできないような体験や校外学習を、高校で体験できるようにしてほしい。
- ・楽しい授業が受けたい。
- ・資格が取りやすい勉強ができる。
- ・多様な選択科目を設定してほしい。
- ・自分が興味ある科目などをもっと選べる学校。
- ・将来何をしたいかなどの夢を見つけたい。
- ・タブレットを導入して教科書やノート等の荷物を減らし、電子上で学習内容をまとめられるようにする。
- ・オンライン授業を取り入れる。

<部活動・学校行事等の学校生活について>

- ・勉強だけでなく行事や部活動も充実して楽しめるようにしてほしい。
- ・文武両道に励みたい。
- ・部活動の種類が多い学校。強い部活動がある学校。
- ・この学校にしかない名物となる学校行事をつくる。
- ・地域・他校との交流を深めたい。
- ・友達をたくさんつくりたい。
- ・明るく楽しい学校生活を過ごしたい。
- ・いじめのない安心安全な学校。
- ・先生と仲良くしたい。

<その他>

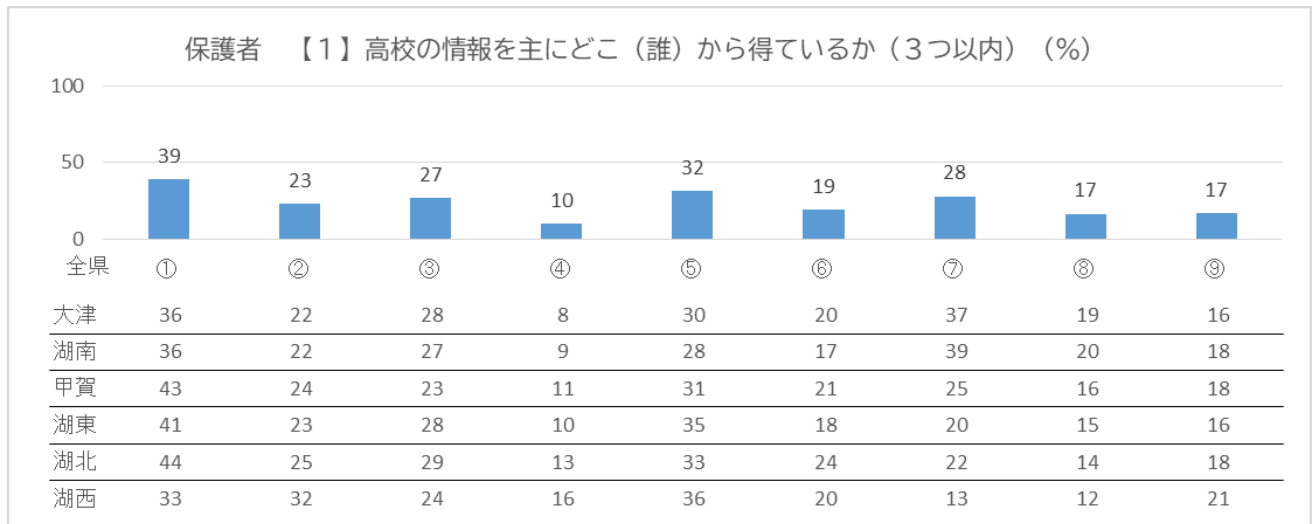
- ・募集定員を増やしてほしい。
- ・1クラスの生徒数を少なくしてほしい。
- ・学力に関係なく、誰でも好きな高校に行けるようにする。
- ・生徒の意見を取り入れる。
- ・厳しすぎない校則。
- ・スマホの持ち込み自由な学校。
- ・私立のようにかわいい制服にする。
- ・アルバイトをしてもよい学校。
- ・優しくておもしろい先生がいてほしい。
- ・各高校の特色や魅力が深くまで知られていないので、もっと情報発信したらよいと思う。
- ・中学1年生の頃から高校に触れる機会をつくる。

等

中学校および義務教育学校 保護者アンケート結果

【1】あなたは高校の情報を主にどこ（誰）から得ていますか。次の中から3つ以内で選んでください。

- ①中学校の先生や中学校での進路相談
- ②高校での体験入学、学校説明会
- ③高校のホームページ、パンフレット
- ④お子様本人
- ⑤家族・親戚
- ⑥お子様の友人・先輩
- ⑦学習塾
- ⑧インターネット（高校のホームページ以外の情報）
- ⑨その他

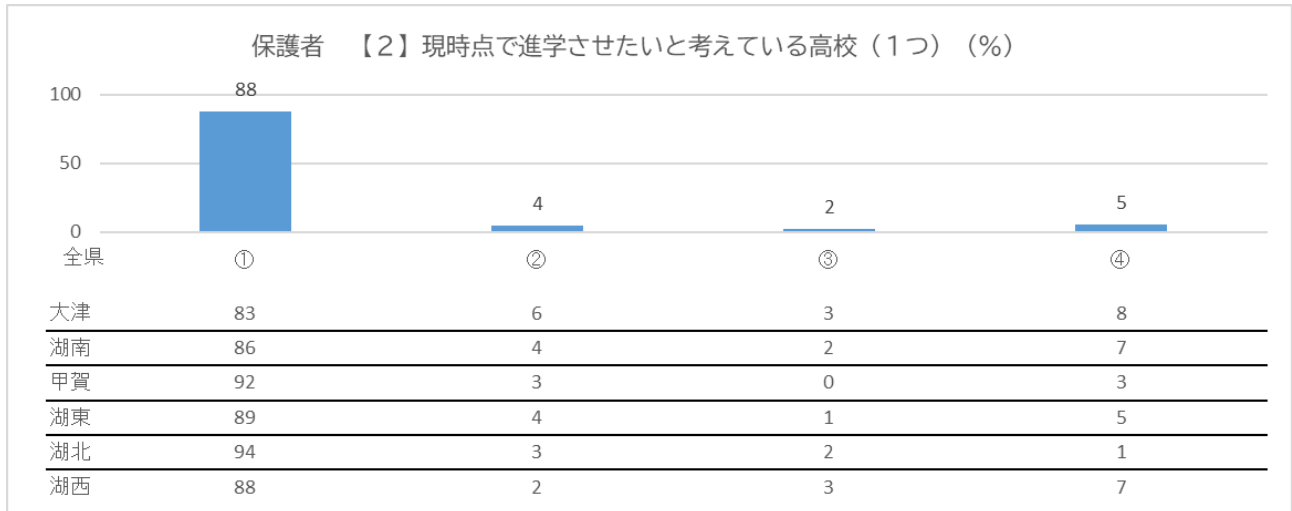


○「①中学校の先生や中学校での進路相談(39%)」から高校の情報を得ている保護者が最も多く、「⑤家族・親戚(32%)」からも多くの保護者が情報を得ている。

○地域別でみると、大津、湖南地域では「⑦学習塾」から情報を得ている割合が高い(約 38%)。

【2】現時点でお子様に進学させたいと考えている高校を次の中から1つ選んでください。また、そのように思う理由を書いてください。

- ①県内の県立高校 ②県内の私立高校 ③県外の私立高校 ④その他



○88%の保護者(中学生は66%)が、「①県内の県立高校」へ進学させたいと考えている。理由としては、「家から近く通学しやすい」、「学費が安い」、「子どもの希望」という回答が多かった。

○主な理由

①県内の県立高校

- ・家から近く通学しやすい
- ・学費が安い
- ・子どもの希望
- ・魅力ある学校がある
- ・部活動
- ・学校の選択幅がある

②県内の私立高校

- ・部活動
- ・大学進学

③県外の私立高校

- ・県内に子どもが学びたい学科がない

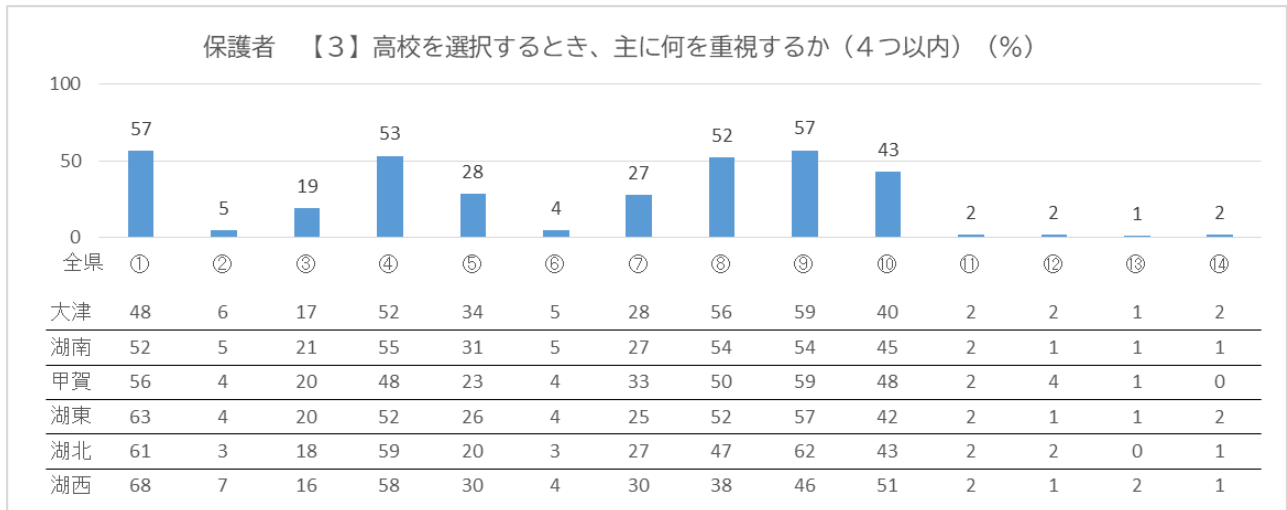
④その他

- ・高等専門学校

等

【3】 あなたはお子様が高校を選択するとき、主に何を重視しますか。次の中から4つ以内で選んでください。

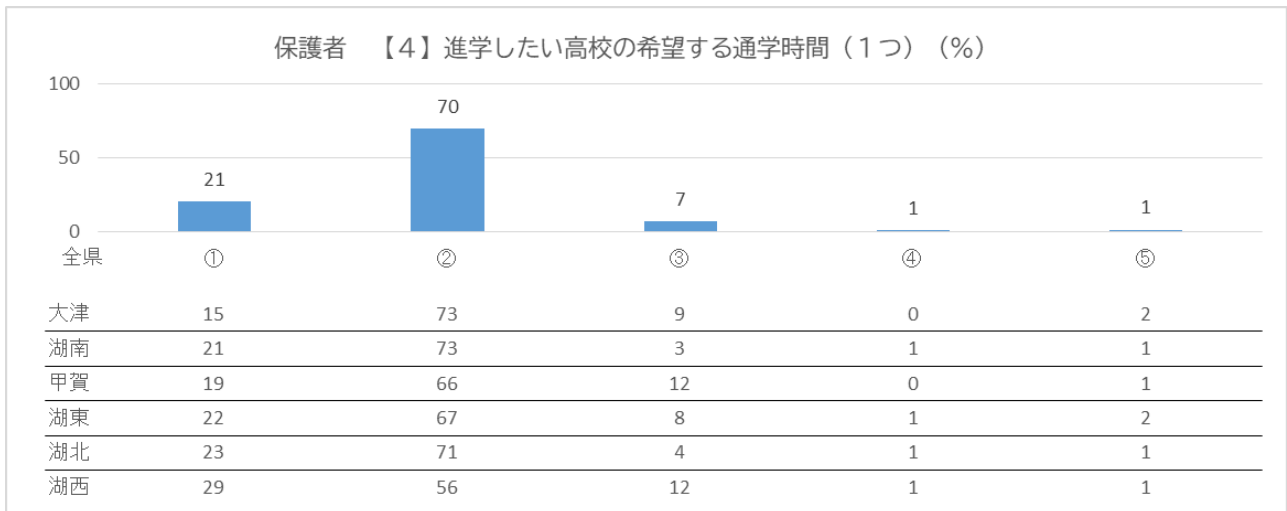
- | | |
|----------------------|-----------------------|
| ①学びたい学科、学習内容 | ②学校行事（文化祭、体育祭、修学旅行など） |
| ③部活動 | ④高校卒業後の進路 |
| ⑤校風やイメージ | ⑥学校の施設・設備（新しさや広さ） |
| ⑦高校の立地（最寄り駅の近さや周辺環境） | ⑧お子様の適性（お子様に向いている等） |
| ⑨お子様の成績 | ⑩通学時間（自宅からの近さなど） |
| ⑪お子様の家族・親戚の出身校または在籍校 | ⑫お子様の友人・先輩と同じ学校 |
| ⑬制服 | ⑭その他 |



○ 「⑨子どもの成績（57%）」を踏まえて、「①学びたい学科・学習内容(57%)」、「④高校卒業後の進路（53%）」、「⑧子どもの適性(52%）」を重視して高校を選択する保護者が多い。

【4】お子様の進学したい高校について、どれぐらいの通学時間を希望しますか。次の中から1つ選んでください。

- ①30分以内 ②1時間以内 ③1時間30分以内 ④2時間以内 ⑤その他

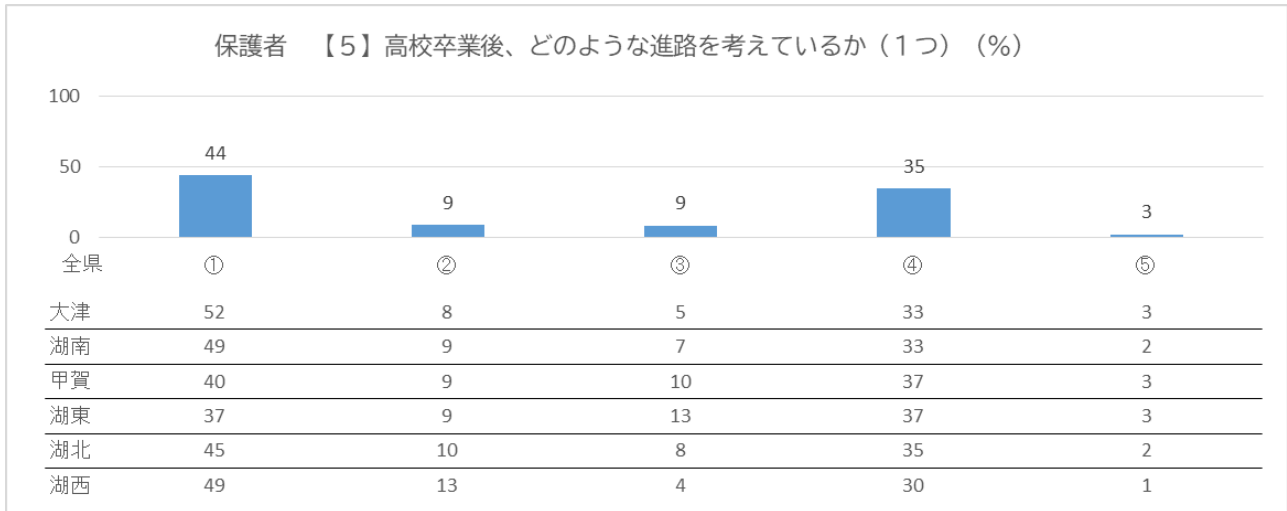


○91%(①+②)の保護者が、1時間以内の通学時間を希望している。

○地域別で見ると、甲賀、湖西地域は、他地域よりも「③1時間30分以内」まで考えている割合が高い（甲賀、湖西地域ともに12%）。

【5】あなたは、お子様が高校に進学した場合、高校卒業後の進路をどのように考えていますか。次の中から1つ選んでください。

- ①大学・短期大学 ②専門学校、各種学校 ③就職 ④まだ考えていない ⑤その他

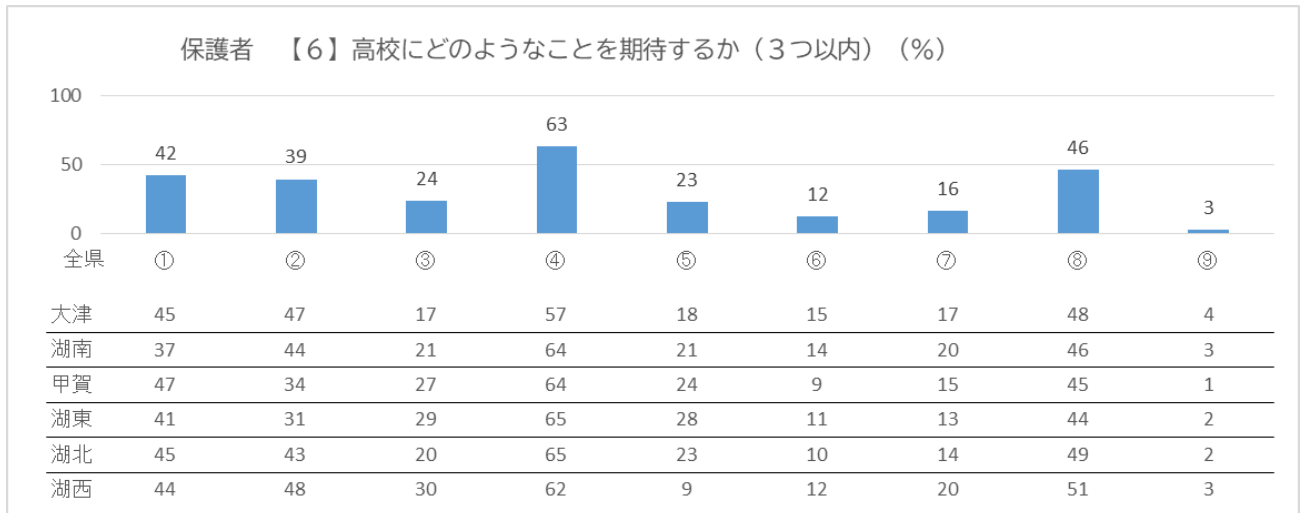


○「①大学・短期大学」への進学を考えている保護者が最も多い(44%)。

○「④まだ考えていない」と回答した保護者も多い(35%)。

【6】あなたは、高校というものにどのようなことを期待しますか。次の中から3つ以内で選んでください。

- ①基礎的・基本的な学力を身に付けることができる。
- ②大学等への進学のための学力を身に付けることができる。
- ③資格につながる学習ができる。
- ④自分の進路希望や興味・関心、適性などに応じた科目を選択することができる。
- ⑤就職する時に必要な知識や技術・技能を習得できる。
- ⑥学校行事が充実している。
- ⑦部活動が盛んである。
- ⑧多くの友人をつくることできる。
- ⑨その他



○「④自分の進路希望や興味・関心、適性などに応じた科目を選択することができる」と回答した保護者が最も多い(63%)。

○次いで、多くの友人をつくり、交友関係の幅を広げてほしいと考えている保護者が多い。

※「⑧多くの友人をつくることできる」：46%

○「①基礎的・基本的な学力(42%)」から、「②大学等への進学のための学力(39%)」を身に付けられる高校を期待している保護者も多い。

【7】教育委員会では、今年度『滋賀県立高等学校在り方検討委員会』を設置し、今後の滋賀の県立高校の在り方について検討しています。このことに関して、これからの県立高校がさらに魅力と活力ある学校づくりを進めるために必要だと思うことがあれば書いてください。（記述）

○主な意見

<施設・設備等について>

- ・私立高校のように施設（トイレや教室）をきれいにする。
- ・食堂を作ってほしい。

<学習について>

- ・子どもの可能性を拡げてやりたい。
- ・基礎から学べるようにしてほしい。
- ・学習面における丁寧なフォロー。
- ・大学進学に向けた、きめ細かな指導。
- ・子どもが将来希望の職業に就けるようなサポート。
- ・学習塾に行かなくても、補習等を充実させて高校だけで学力が向上できるようにしてほしい。
- ・子どもたち自身で考えたりする機会がもっとあるとよい。
- ・勉強ばかりでなく、地域と関わったり学んだりできる学習、人間性を深められるような行事、校外学習が多くあるとよい。
- ・教科書だけでなく、i P a dなどの情報機器を活用して授業の幅を広げてほしい。学習環境やスクールカウンセラーの配置等を、私学のように充実させてほしい。
- ・I C Tの環境整備を進め、オンライン授業を普及することで学校の境界のない教育活動が可能ではないか。子どもにとっても選択肢が増え、幅広くより社会活動に近い授業が可能になり、魅力的な学校になると思う。
- ・しっかりと学習や部活動に励むことができる学校をつくる。
- ・県立高校は、私学に比べると授業内容、進学のフォローなどが乏しい印象を受ける。普通科より特色のある専門学科を増やし、進学や就職に繋げる教育ができればいいと思う。
- ・学業の成績だけでなく、本人の興味や関心に沿った高校選択ができるように、多様な学科または特色ある高校を増やしてほしい。
- ・グローバル社会に対応できるスキルを身に付けることができる学校をつくる。
- ・発達障害等、障害を抱えている生徒の進学先の選択肢が増え、共生社会の実現に近づける学校づくりを進めてほしい。

<部活動・学校行事等の学校生活について>

- ・強い部活動がある学校をつくる。
- ・厳しい社会をたくましく生きていく力を育んでほしい。
- ・主体性と自立心を育む教育が必要だと思う。自立心を育むことで、生徒一人ひとりが自信を持ち、適切な進路選択につながる。
- ・楽しい高校生活を送ってほしい。
- ・いじめのない学校。

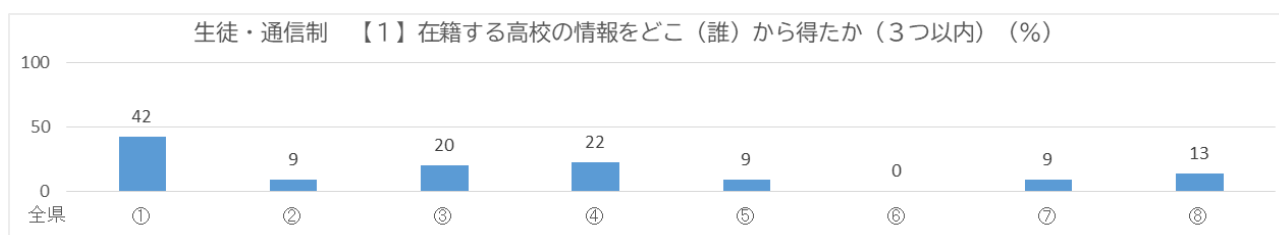
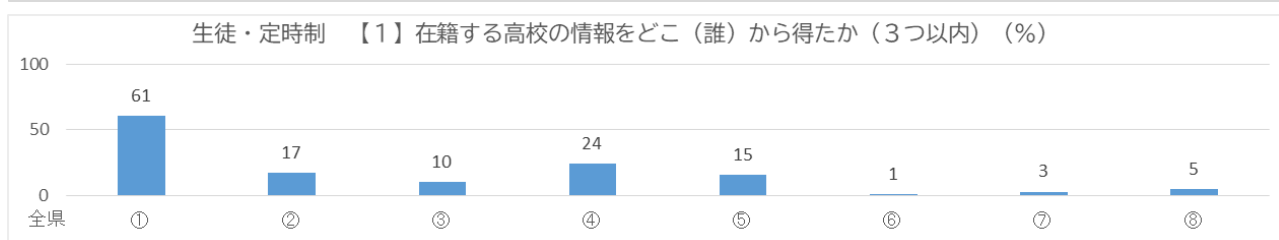
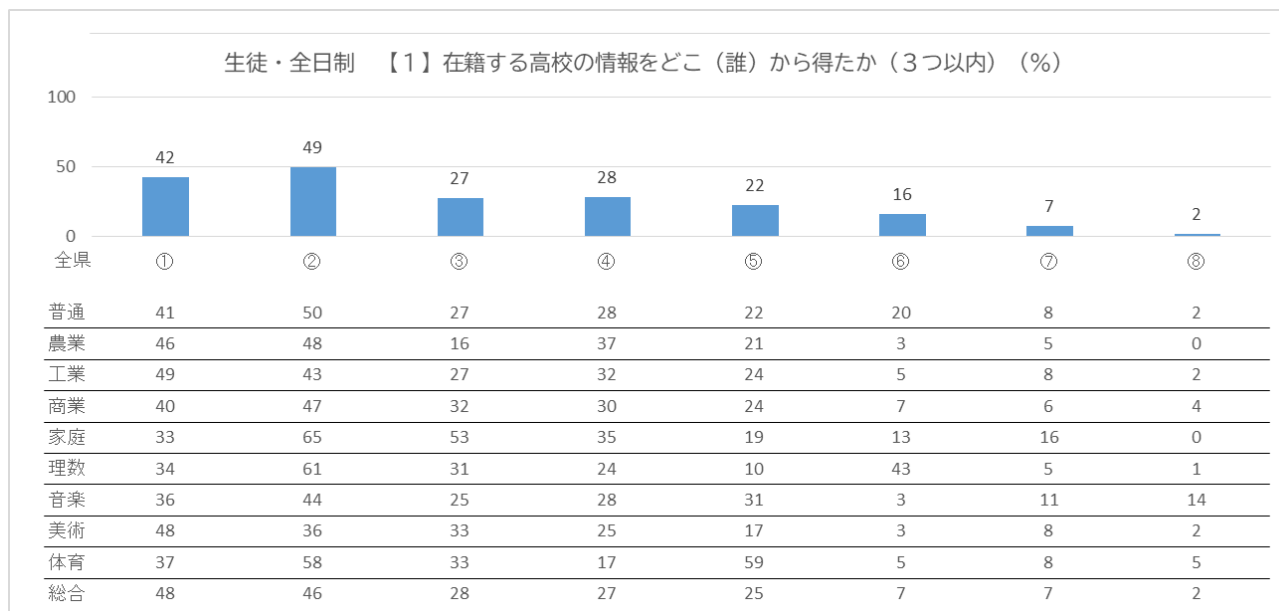
<その他>

- ・校則が厳しすぎる。先生が説明できないような校則はなくす。
- ・1学級30人くらいにしてほしい。
- ・他府県から転入してきた者にとっては、滋賀県の高校のことはほとんど分からない。各高校の特徴をアピールし、魅力や特色を発信できる場を多く設けていただければと思う。各校の違いが比較しやすく具体的な検討がしやすいと、本人も家族も安心して県立高校への進学ができる。
- ・教職員の資質向上。 等

高等学校 生徒アンケート結果

【1】高校に入学する前、あなたは在籍する高校の情報を主にどこ（誰）から得ることができましたか。次の中から3つ以内で選んでください。

- ①中学校の先生や中学校での進路相談
- ②高校での体験入学、学校説明会
- ③高校のホームページ、パンフレット
- ④家族・親戚
- ⑤友人・先輩
- ⑥学習塾
- ⑦インターネット（高校のホームページ以外）
- ⑧その他



<全日制>

○「②高校での体験入学、学校説明会(49%)」から在籍校の情報を得ている生徒が最も多く、「①中学校の先生や中学校での進路相談(42%)」からも多くの生徒が情報を得ている。

※家庭：「③高校のホームページ、パンフレット(53%)」の割合が、他学科と比べると高い。

※理数：「⑥学習塾(43%)」の割合が、他学科と比べると高い。

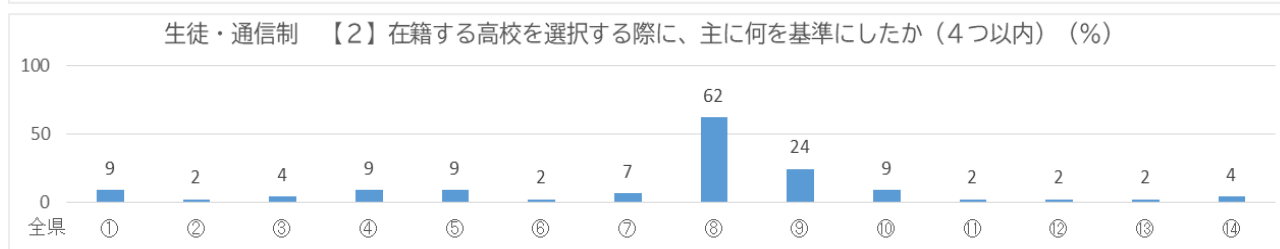
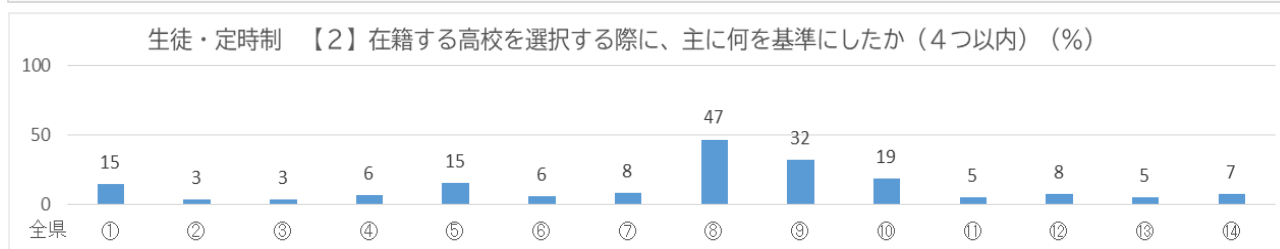
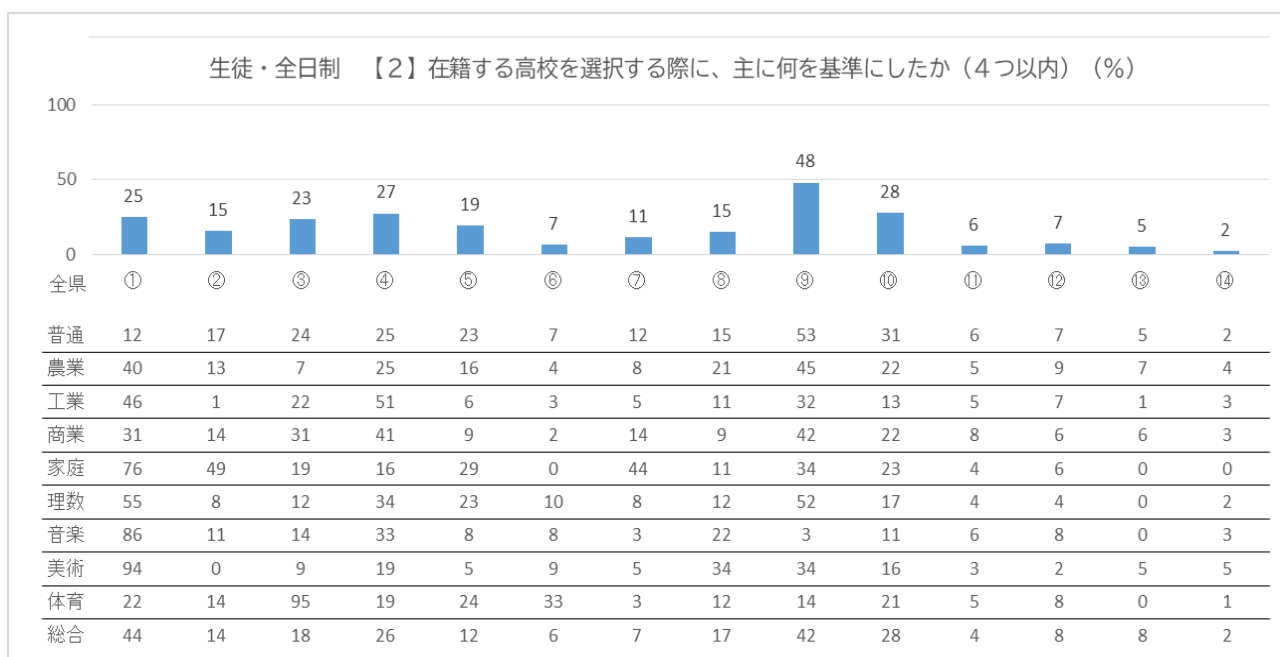
※体育：「⑤友人・先輩(59%)」の割合が、他学科と比べると高い。

<定時制・通信制>

○「①中学校の先生や中学校での進路相談(定 61%・通 42%)」から在籍校の情報を得ている生徒が最も多く、「④家族・親戚(定 24%・通 22%)」からも多くの生徒が情報を得ている。

【2】高校に入学する前、あなたの在籍する高校を選択する際に、主に何を基準にしましたか。次の中から4つ以内で選んでください。

- | | |
|----------------------|-----------------------|
| ①学びたい学科、学習内容 | ②学校行事（文化祭、体育祭、修学旅行など） |
| ③部活動 | ④高校卒業後の進路 |
| ⑤校風やイメージ | ⑥学校の施設・設備（新しさや広さ） |
| ⑦高校の立地（最寄り駅の近さや周辺環境） | ⑧自分の適性（自分に向いている等） |
| ⑨自分の成績 | ⑩通学時間（自宅からの近さなど） |
| ⑪家族・親戚の出身校または在籍校 | ⑫友人・先輩と同じ学校 |
| ⑬制服 | ⑭その他 |



<全日制>

○「⑨自分の成績(48%)」を基準に、「⑩通学時間(28%)」や「④高校卒業後の進路(27%)」等を踏まえて在籍校を選択した生徒が多い。

※家庭・音楽・美術：「①学びたい学科、学習内容(家 76%・音 86%・美 94%)」の割合が高い。

※体育：「③部活動(95%)」や「⑥学校の施設・設備(33%)」の割合が、他学科と比べると高い。

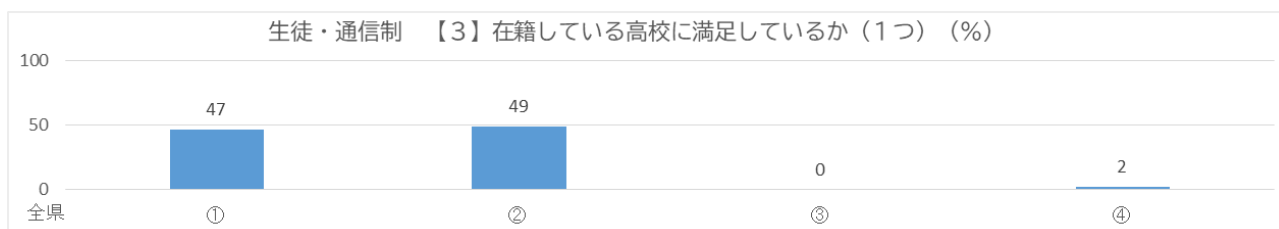
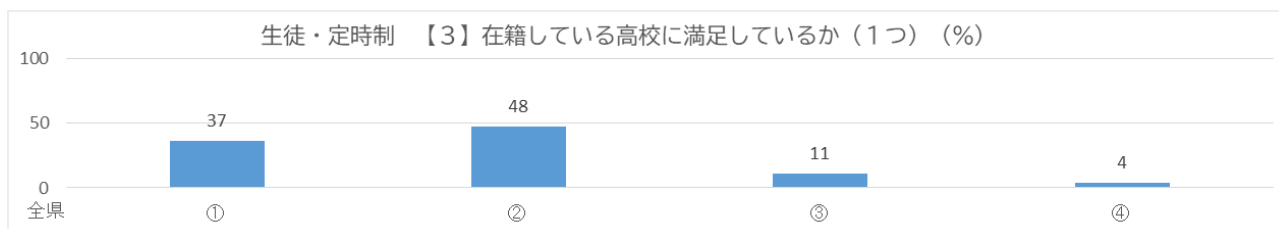
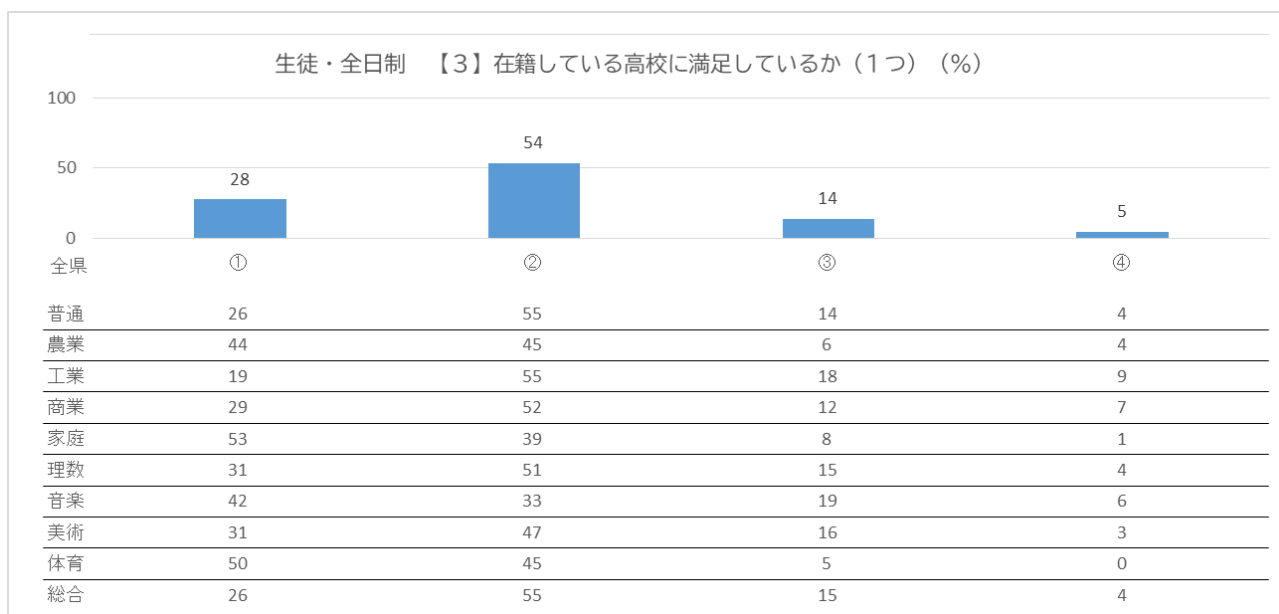
※音楽：「⑨自分の成績(3%)」の割合が、他学科と比べると低い。

<定時制・通信制>

○「⑧自分の適性(定 47%・通 62%)」や「⑨自分の成績(定 32%・通 24%)」を基準に在籍校を選択した生徒が多い。

【3】あなたは在籍している高校について満足していますか。次の中から1つ選んでください。

①満足している ②ある程度満足している ③どちらかと言えば不満である ④不満である



<全日制>

○82%(①+②)の生徒が満足している。

※体育：満足度が最も高い(95%)。

<定時制>

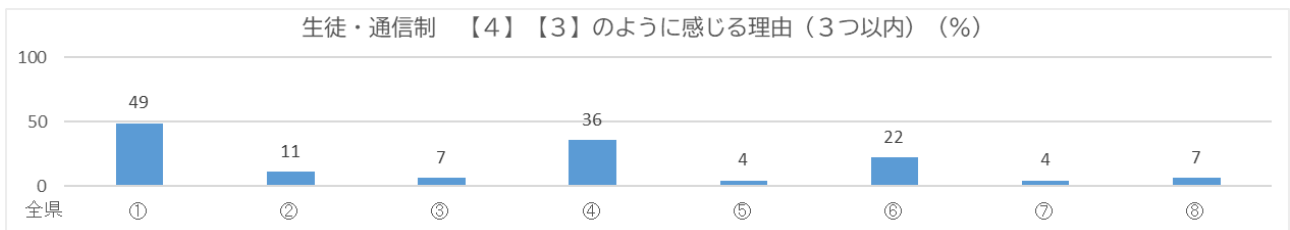
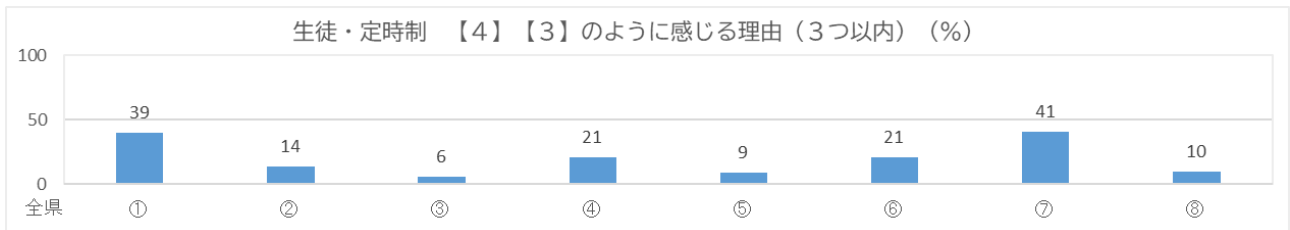
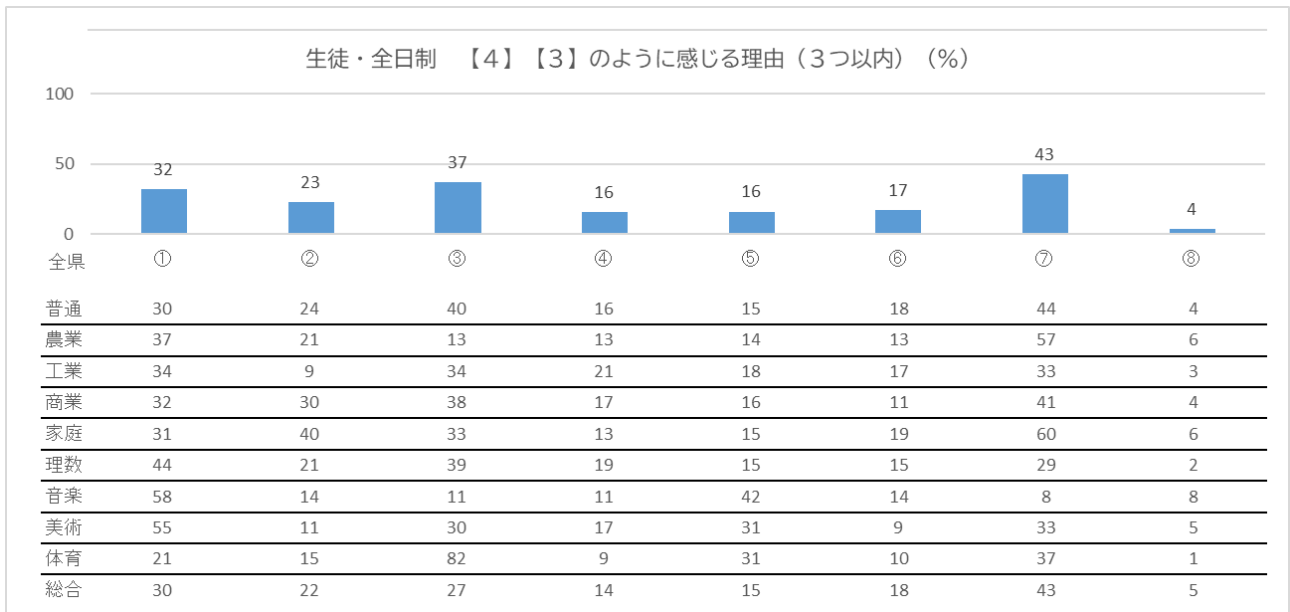
○85%(①+②)の生徒が満足している。

<通信制>

○96%(①+②)の生徒が満足している。

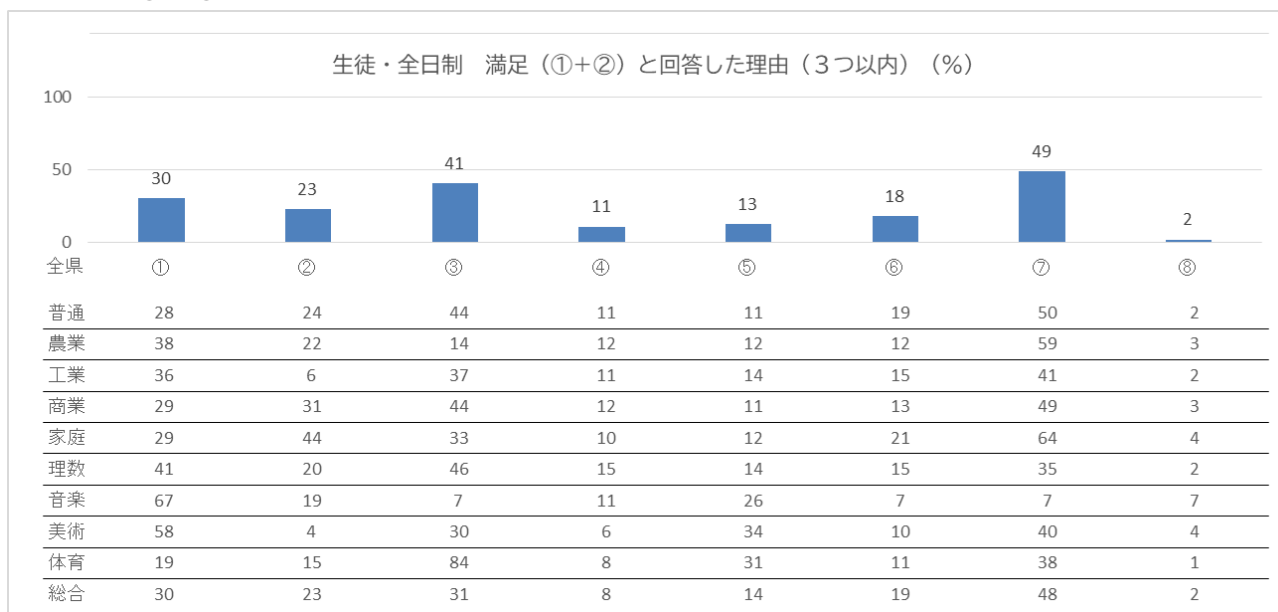
【4】【3】で、あなたがそのように感じる理由は何ですか。次の中から3つ以内で選んでください。

- ①授業 ②学校行事 ③部活動 ④校風や教育方針
 ⑤学校の施設・設備 ⑥通学時間 ⑦友人や先輩との関係 ⑧その他



<補足>

◇満足(①+②)と回答した理由(全日制)

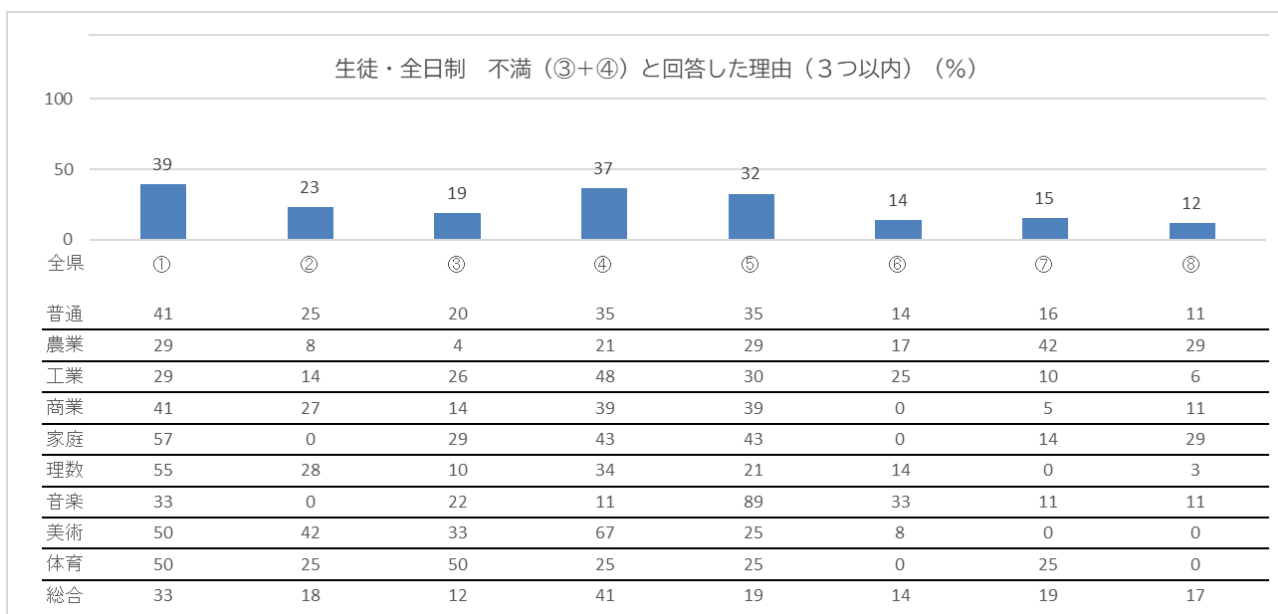


○「⑦友人や先輩との関係(49%)」、「③部活動(41%)」、「①授業(30%)」に満足しているという回答が多い。

※理数・音楽・美術：「①授業(理41%・音67%・美58%)」の割合が高い。

※体育：「③部活動(84%)」の割合が最も高い。

◇不満(③+④)と回答した理由(全日制)



○「①授業(39%)」、「④校風や教育方針(37%)」、「⑤学校の施設・設備(32%)」に不満があるという回答が多い。

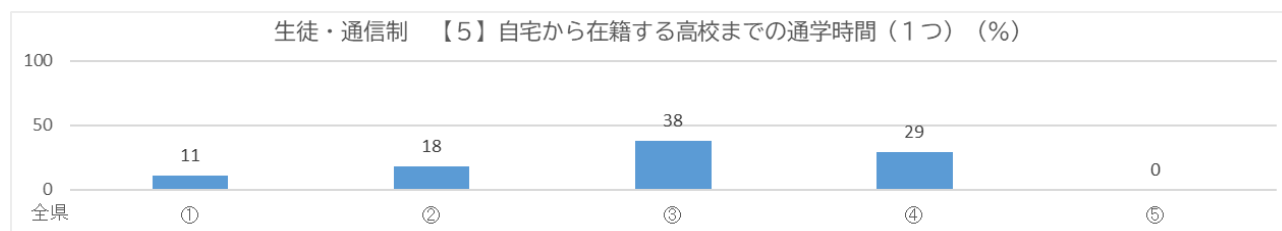
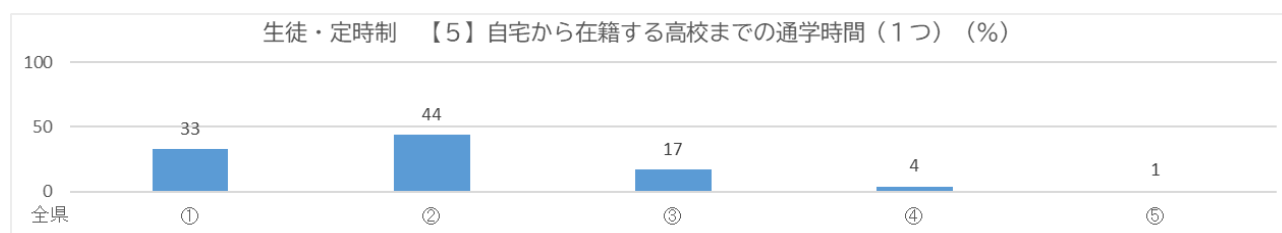
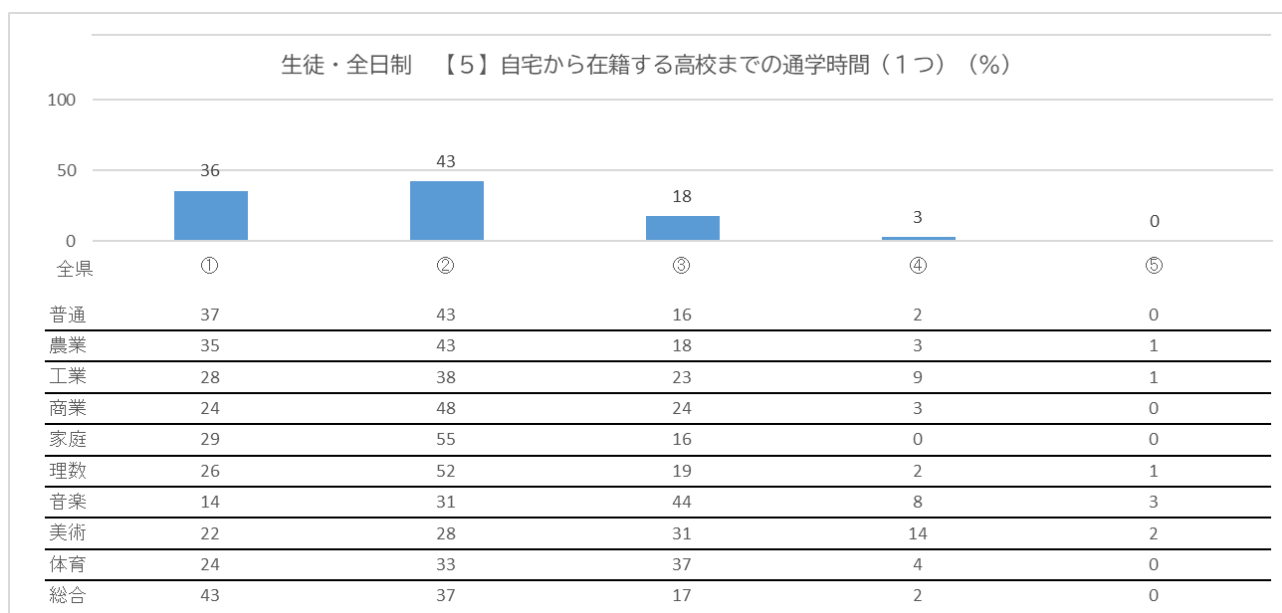
※最も「①授業」の割合が最も高いのは家庭(57%)

※農業：「⑦友人や先輩との関係(42%)」の割合が高い。

※音楽：「⑤学校の施設・設備(89%)」の割合が高い。

【5】あなたの自宅から在籍する高校までの通学時間はどれくらいですか。次の中から1つ選んでください。

- ①30分未満 ②30分以上1時間未満 ③1時間以上1時間30分未満
④1時間30分以上2時間未満 ⑤2時間以上



<全日制>

○79%の生徒が1時間未満(①+②)の通学時間であり、その中でも「②30分以上1時間未満(43%)」と回答した生徒が最も多い。

※音楽・美術・体育：「③1時間以上1時間30分未満」の割合が最も高い。
(音44%・美31%・体37%)

※総合：「①30分未満(43%)」の割合が最も高い。

<定時制>

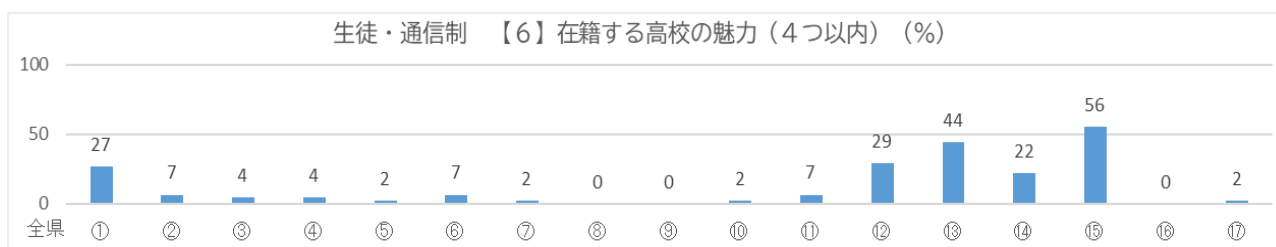
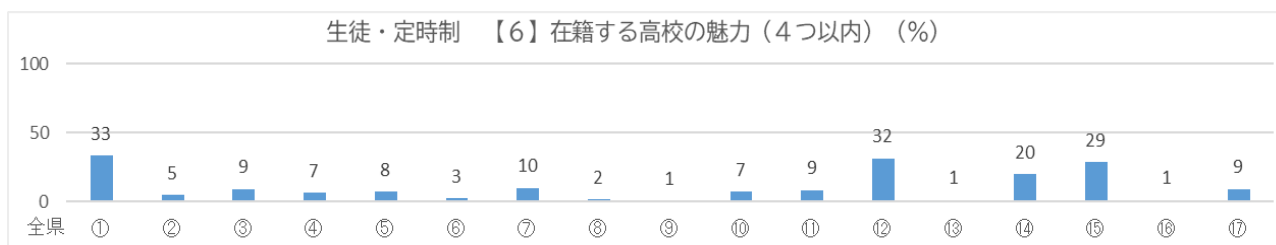
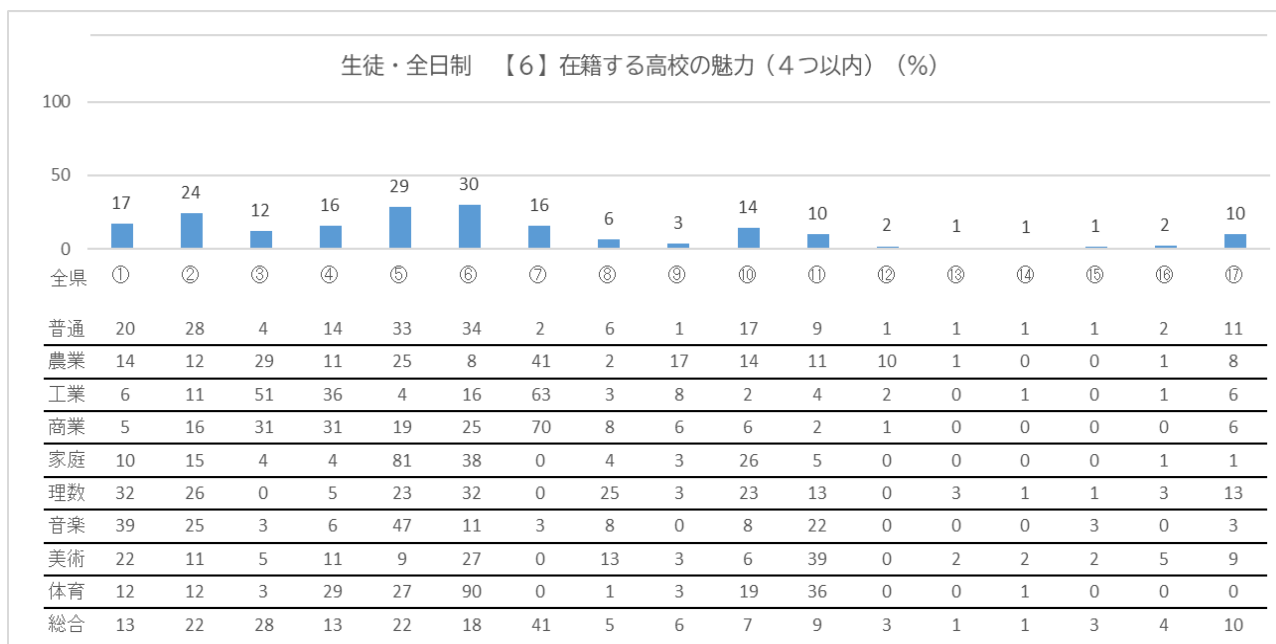
○77%の生徒が1時間未満(①+②)の通学時間であり、その中でも「②30分以上1時間未満(44%)」と回答した生徒が最も多い。

<通信制>

○「③1時間以上1時間30分未満(38%)」と回答した生徒が最も多い。

【6】現在、あなたの在籍する高校の魅力はどのようなことだと思いますか。次の中から4つ以内で選んでください。

- | | |
|----------------------|--------------------|
| ①学習指導の充実(少人数授業、補習等) | ②進学に向けた指導 |
| ③就職に向けた指導 | ④生活面の規律(あいさつなど) |
| ⑤学校行事(文化祭、体育祭、修学旅行等) | ⑥部活動 |
| ⑦資格取得や検定合格 | ⑧大学・短期大学との連携 |
| ⑨地域や企業との連携 | ⑩校風やイメージ |
| ⑪学校の施設・設備 | ⑫働きながら学べる |
| ⑬自宅での学習を中心として学べる | ⑭全日制に比べて経済的な負担が少ない |
| ⑮自分の生活スタイルに応じた時間に学べる | ⑯その他 |
| ⑰魅力はない | |



<全日制>

- 「⑥部活動(30%)」や「⑤学校行事(29%)」に魅力を感じている生徒が多い。
※農業・工業・商業・総合：「⑦資格取得や検定合格(農41%・工63%・商70%・総41%)」と「③就職に向けた指導(農29%・工51%・商31%・総28%)」の割合が高い。

<定時制>

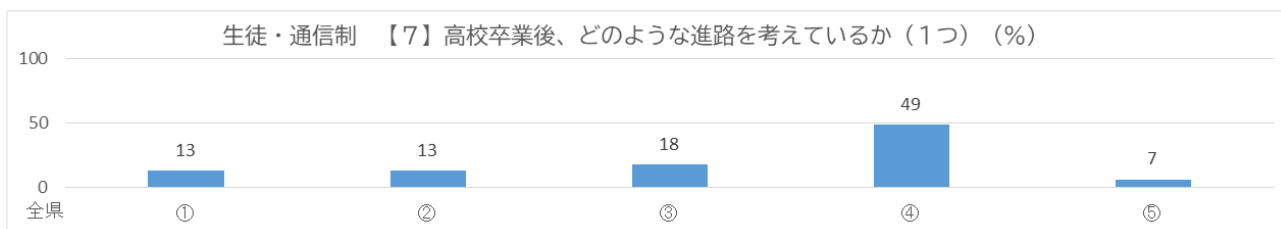
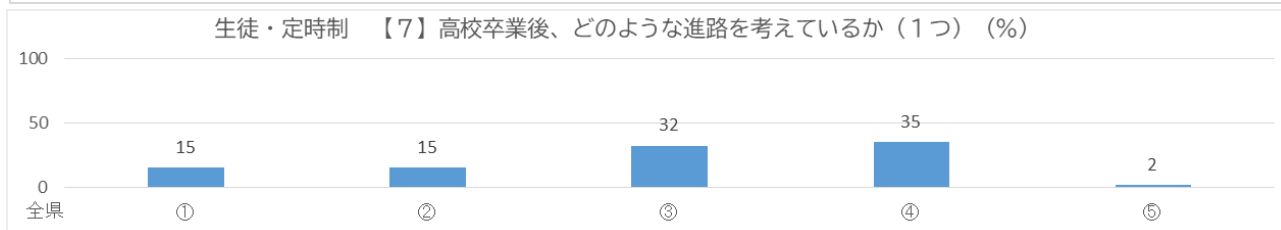
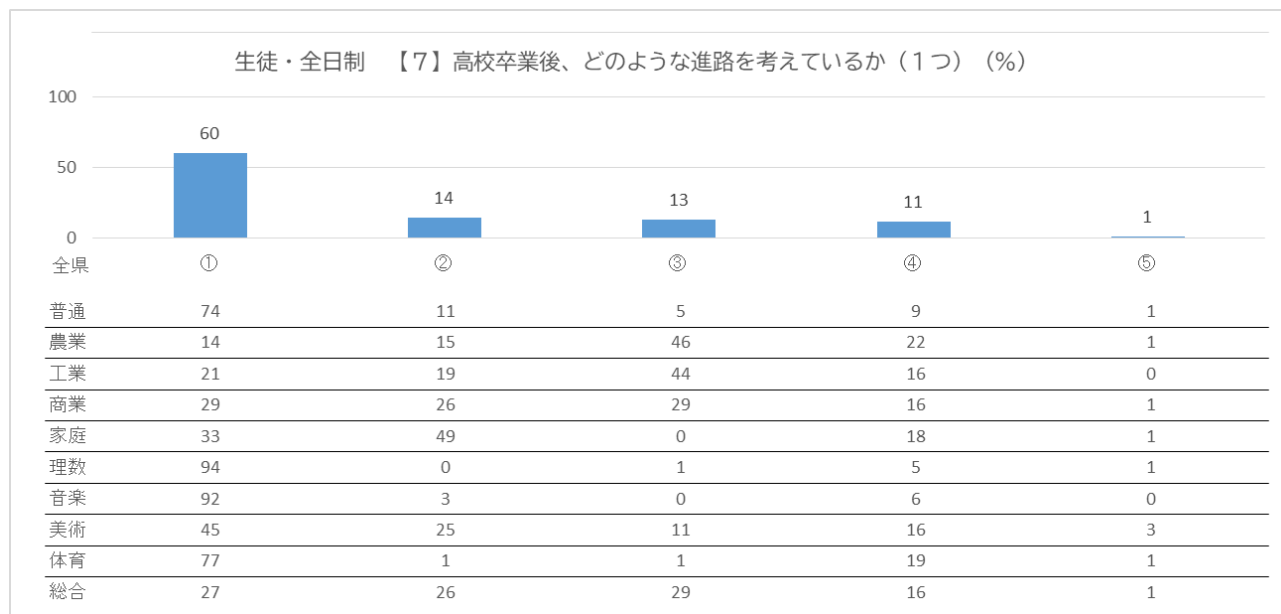
- 「①学習指導の充実(33%)」や「⑫働きながら学べる(32%)」ことに魅力を感じている生徒が多い。

<通信制>

- 「⑮自分の生活スタイルに応じた時間に学べる(56%)」ことに魅力を感じている生徒が多い。

【7】あなたは、高校卒業後、どのような進路を考えていますか。次の中から1つ選んでください。

- ①大学・短期大学 ②専門学校、各種学校 ③就職
 ④まだ考えていない ⑤その他



<全日制>

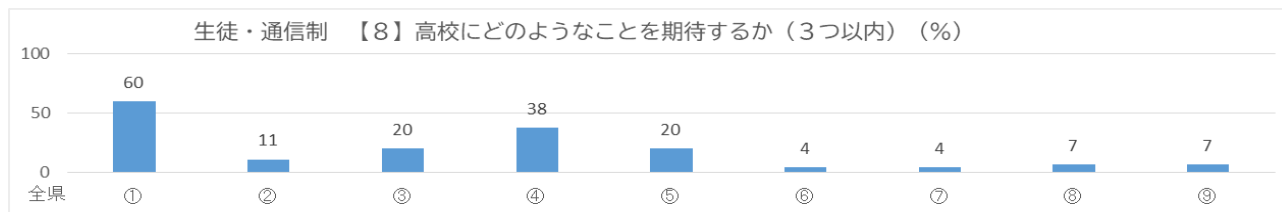
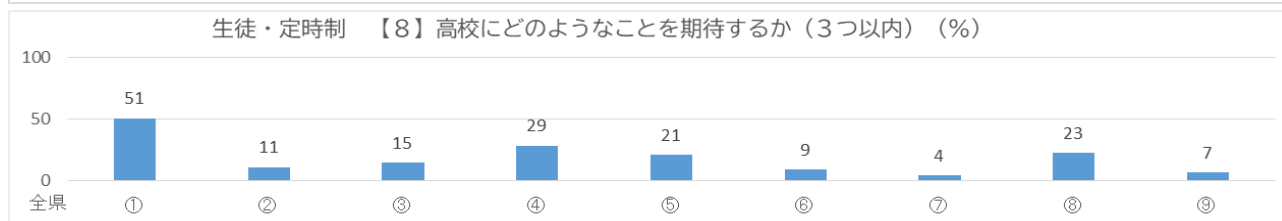
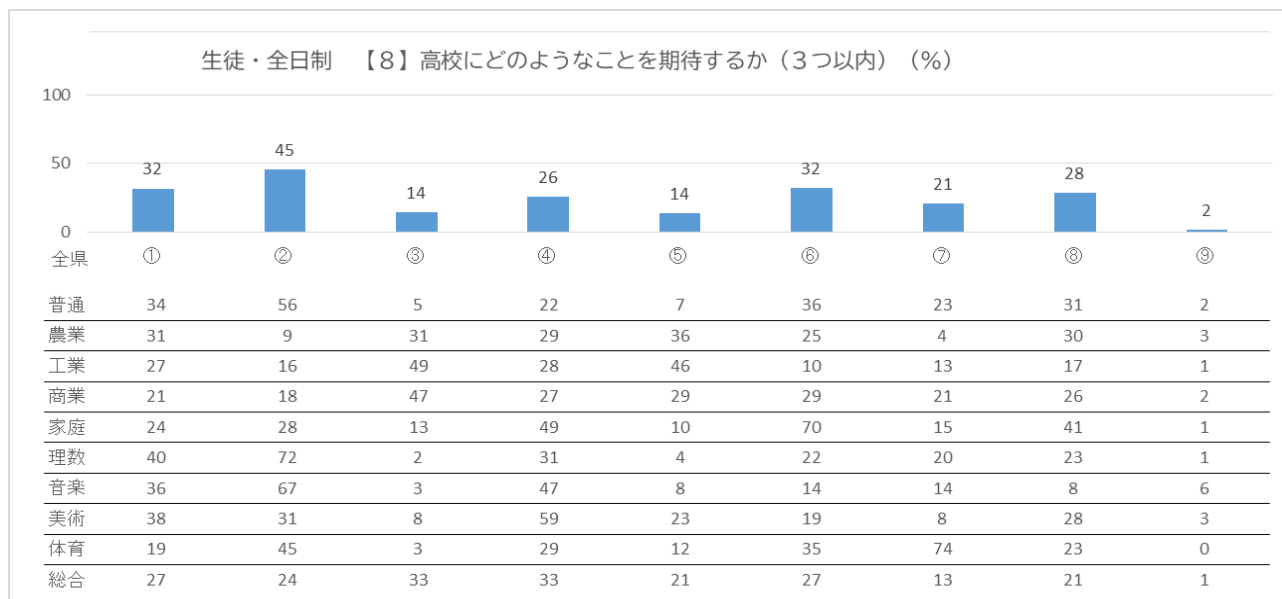
- 「①大学・短期大学」への進学を考えている生徒が最も多い(60%)。
 ※普通科系：「①大学・短期大学」の割合が高い(理 94%・音 92%・体 77%・普 74%)。
 ※職業系：「③就職」の割合が高い(農 46%・工 44%・商 29%・総 29%)。

<定時制・通信制>

- 「④まだ考えていない」と回答した生徒が多い(定 35%・通 49%)。

【8】あなたは、高校というものにどのようなことを期待しますか。次の中から3つ以内で選んでください。

- ①基礎的・基本的な学力を身に付けることができる。
- ②大学等への進学のための学力を身に付けることができる。
- ③資格につながる学習ができる。
- ④自分の進路希望や興味・関心、適性などに応じた科目を選択することができる。
- ⑤就職する時に必要な知識や技術・技能を習得できる。
- ⑥学校行事が充実している。
- ⑦部活動が盛んである。
- ⑧多くの友人をつくることできる。
- ⑨その他



<全日制>

- 「①基礎的・基本的な学力(32%)」から「②大学等への進学のための学力(45%)」を身に付けたいと考えている生徒が多い。
- 「⑥学校行事が充実している(32%)」と回答した生徒も多い。
 ※農業・工業・商業・総合：「③資格につながる学習ができる(農31%・工49%・商47%・総33%)」や「⑤就職する時に必要な知識や技術・技能を習得できる(農36%・工46%・商29%・総21%)」の割合が高い。
 ※体育：「⑦部活動が盛んである(74%)」の割合が高い。

<定時制・通信制>

- 「①基礎的・基本的な学力を身に付けることができる」と回答した生徒が多い(定51%・通60%)。

【9】 これからの滋賀の県立高校又はあなたの在籍する学校が、さらに魅力と活力ある学校になるためには何が必要だと思いますか。書いてください。(記述式)

○主な意見

<施設・設備等について>

- ・施設、設備が整っており、教室やトイレなどがきれいな学校。
- ・校舎をリニューアルしてほしい。
- ・通信環境が整備された学校。
- ・食堂や売店がある学校。
- ・自習室を設置してほしい。

<学習について>

- ・選択科目を増やしてほしい。
- ・少人数指導を充実してほしい。
- ・丁寧で分かりやすい授業。
- ・大学に進学するための力を身に付けることができる授業。
- ・大学受験について丁寧にアドバイスなどをもらいたい。
- ・日常的に補習等の時間を設け、学習に不安を抱える人が安心して授業を受けられるようにする。
- ・資格を取る勉強を増やしてほしい。
- ・専門知識をより深く学べるようにしてほしい。
- ・多様な専門学科をつくる。
- ・リモート授業が、コロナ休校中に数回行われた。分かり易く便利だったので、復習用や補足用に導入してほしい。インターネットを活用した学習を増やしてほしい。
- ・タブレットでの学習を推進してほしい。
- ・他の学校とは違う独特な授業や行事があればいいと思う。

<部活動・学校行事等の学校生活について>

- ・部活動や学校行事が充実した学校。
- ・部活動の種類を増やしてほしい。強い部活動がある。
- ・勉強と部活動の両立ができるように、部活動の練習時間を適切に設定してほしい。
- ・文化祭や体育祭では、他校や地域の子もたちを呼んで盛り上げる。
- ・高校生活の中で将来のことをじっくり考えたい。
- ・地域や他校との交流を深める。
- ・いじめがなく楽しい学校。
- ・先生と生徒の関わりがもっと増えて、お互いの信頼が高まればいいと思う。

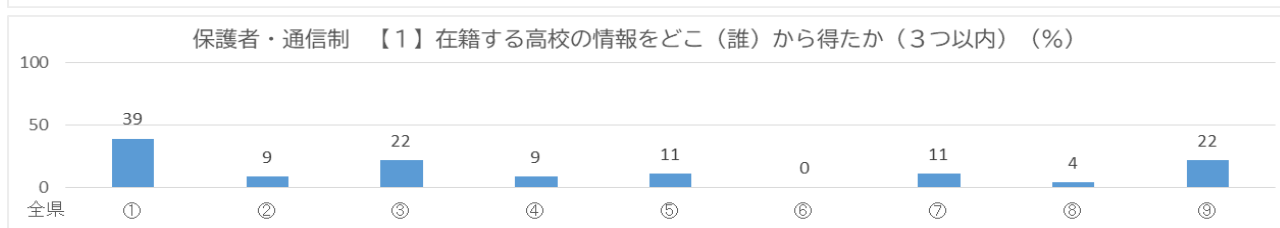
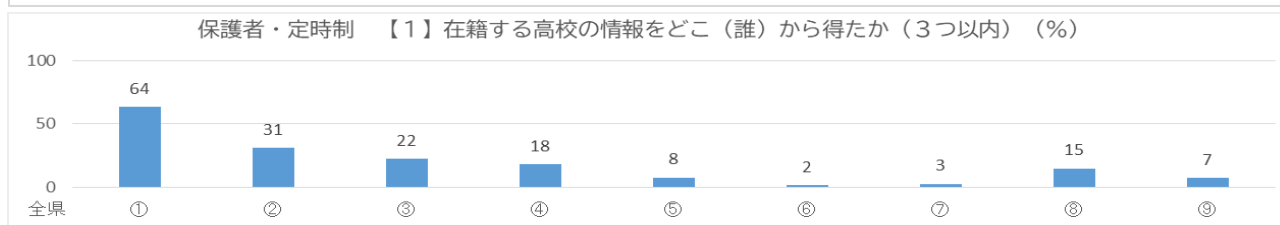
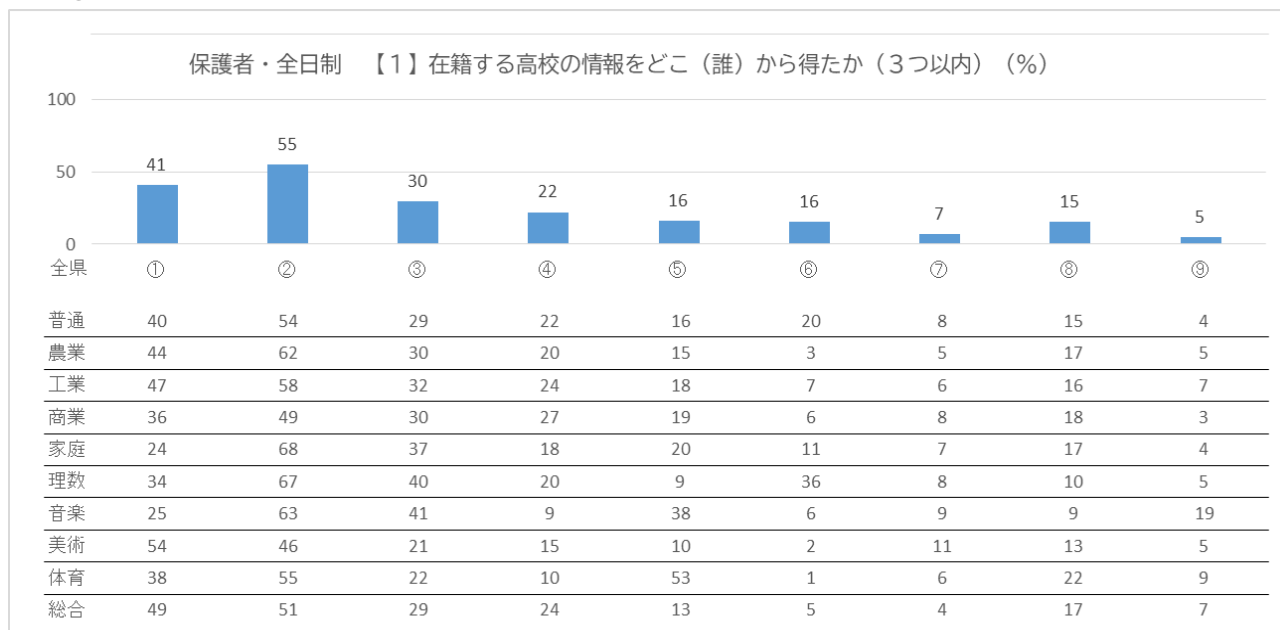
<その他>

- ・それぞれの個性を發揮できる学校。
- ・規律を守り挨拶ができる学校。
- ・時代に合わせた校則にする。理解できない校則は廃止する。
- ・アルバイトを認めてほしい。
- ・スマホを自由に使えるようにしてほしい。
- ・かわいい制服にする。
- ・制服だけでは体温調整が難しいので、パーカーやセーター等の重ね着を認めてほしい。
- ・生徒の意見に耳を傾けてほしい。
- ・電車の本数を増やしてほしい。
- ・学校の良さや特徴を積極的に宣伝して、県内の生徒により多く伝えてほしい。
- ・ホームページを見やすくする。 等

高等学校 保護者アンケート結果

【1】あなたは、お子様が入学する前、お子様の在籍高校の情報を主にどこ（誰）から得ることができましたか。次の中から3つ以内で選んでください。

- ①中学校の先生や中学校での進路相談
- ②高校での体験入学、学校説明会
- ③高校のホームページ、パンフレット
- ④家族・親戚
- ⑤お子様の友人・先輩
- ⑥学習塾
- ⑦インターネット（高校のホームページ以外の情報）
- ⑧お子様本人
- ⑨その他



<全日制>

○「②高校での体験入学、学校説明会(55%)」から在籍校の情報を得ている保護者が最も多く、「①中学校の先生や中学校での進路相談(41%)」からも多くの保護者が情報を得ている。

※理数：「⑥学習塾(36%)」の割合が、他学科と比べて高い。

※体育：「⑤お子様の友人・先輩(53%)」の割合が、他学科と比べて高い。

<定時制>

○「①中学校の先生や中学校での進路相談(64%)」から在籍校の情報を得ている保護者が最も多く、「②高校での体験入学や学校説明会(31%)」からも多くの保護者が情報を得ている。

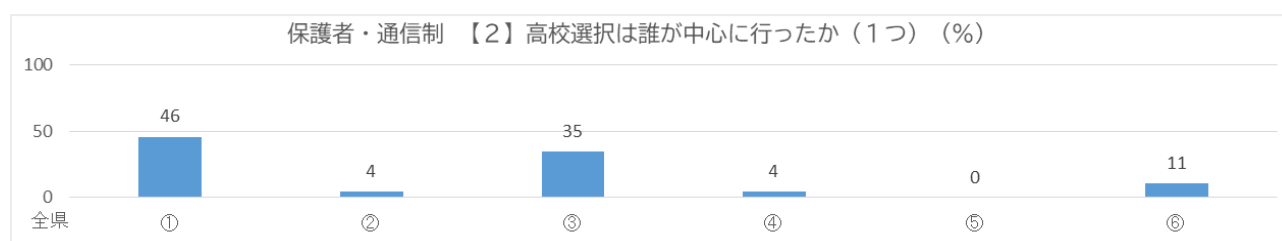
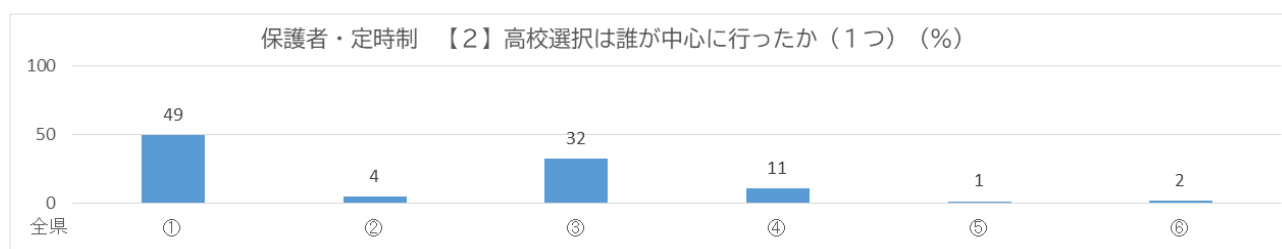
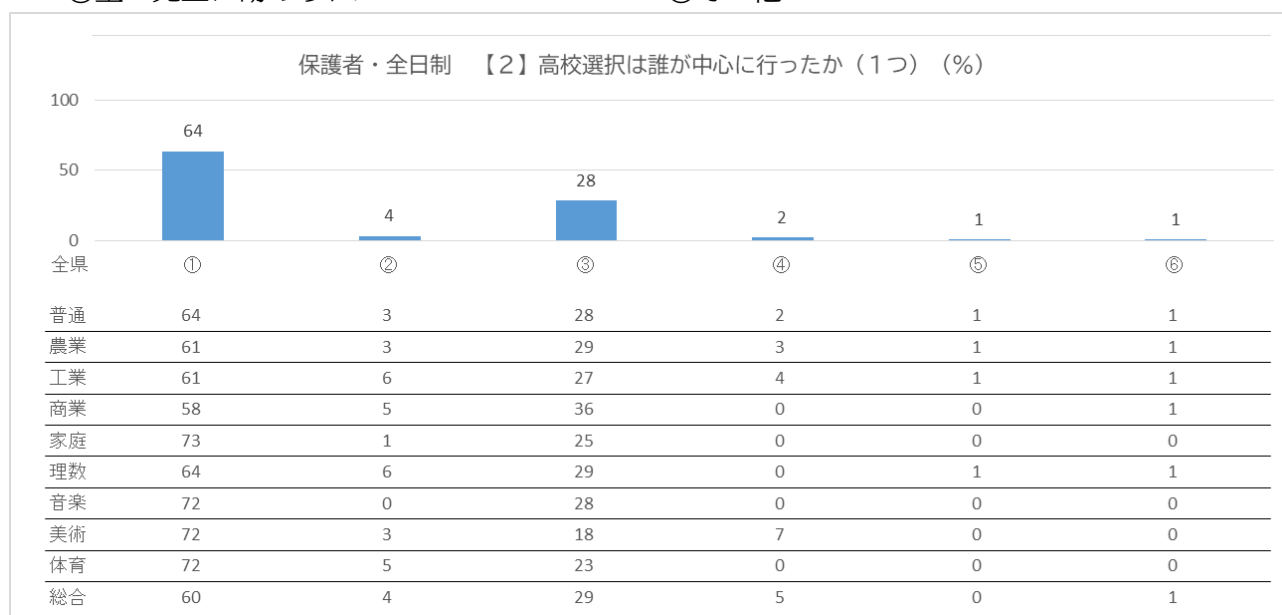
<通信制>

○「①中学校の先生や中学校での進路相談(39%)」から在籍校の情報を得ている保護者が最も多い。

○全日制・定時制と異なり、「②高校での体験入学、学校説明会(9%)」から情報を得ている保護者は少ない。

【2】 お子様の在籍する高校の選択は誰が中心になって行いましたか。最もあてはまるものを次の中から1つ選んでください。

- ①子どもの希望を尊重した
- ②親が勧めた
- ③子どもと親でよく相談した
- ④中学校の担任に勧められた
- ⑤塾の先生に勧められた
- ⑥その他



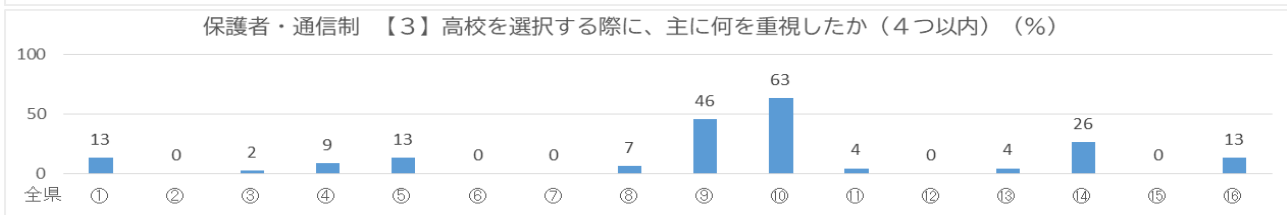
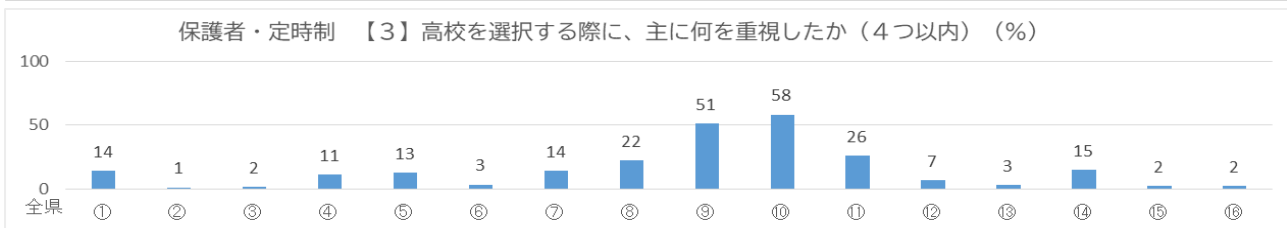
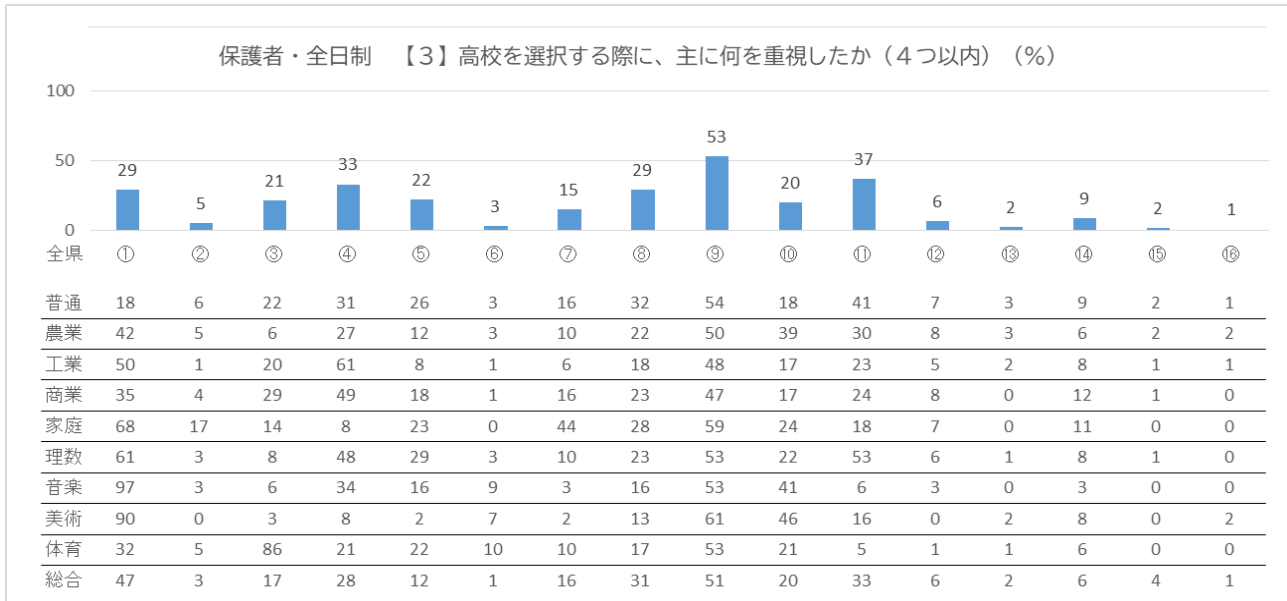
<全日制・定時制・通信制>

○「③子どもと相談(全 28%・定 32%・通 35%)」の上、「①子どもの希望を尊重(全 64%・定 49%・通 46%)」して高校を選択した保護者が多い。

※定時制と全日制美術科では「④中学校の担任に勧められた(定 11%・美 7%)」の割合が、他と比べて若干高い。

【3】あなたは、お子様が高校を選択する際に、主に何を重視しましたか。次の中から4つ以内で選んでください。

- | | |
|----------------------|-----------------------|
| ①学びたい学科、学習内容 | ②学校行事（文化祭、体育祭、修学旅行など） |
| ③部活動 | ④高校卒業後の進路 |
| ⑤校風やイメージ | ⑥学校の施設・設備（新しさや広さ） |
| ⑦高校の立地（最寄り駅の近さや周辺環境） | ⑧通学時間（自宅からの近さなど） |
| ⑨お子様の希望 | ⑩お子様の適性（お子様に向いている等） |
| ⑪お子様の成績 | ⑫お子様の家族・親戚の出身校または在籍校 |
| ⑬お子様の友人・先輩と同じ学校 | ⑭経済的負担 |
| ⑮制服 | ⑯その他 |



<全日制>

○「⑨子どもの希望を尊重(53%)」した上で、「⑩子どもの成績(37%)」や「④高校卒業後の進路(33%)」等を踏まえて在籍校を選択した保護者が多い。

※普通・理数：「⑩お子様の成績(普 41%・理 53%)」の割合が、他学科と比べると高い。

※音楽：「⑩お子様の成績(6%)」の割合が、他学科と比べると低い。

※家庭・理数・音楽・美術：「①学びたい学科、学習内容」の割合が高い。
(家 68%・理 61%・音 97%・美 90%)

※工業・商業：「④高校卒業後の進路(工 61%・商 49%)」の割合が高い。

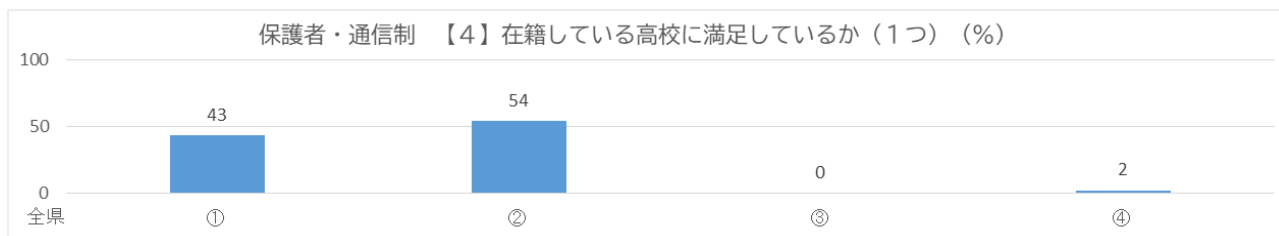
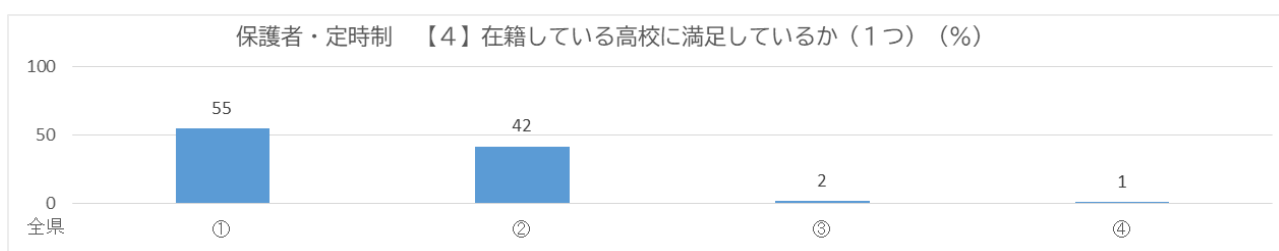
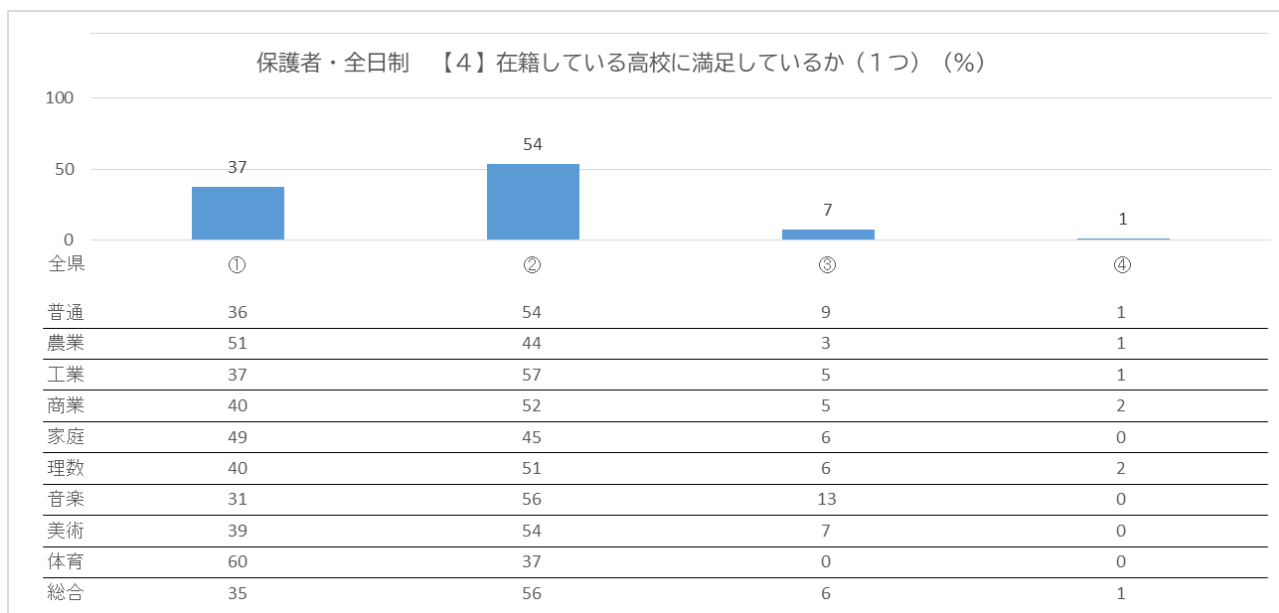
※体育：「③部活動(86%)」の割合が高い。

<定時制・通信制>

○「⑩子どもの適性(定 58%・通 63%)」や「⑨子どもの希望(定 51%・通 46%)」を考慮して在籍校を選択した保護者が多い。

【4】 あなたはお子様が発着している高校について満足していますか。次の中から1つ選んでください。

①満足している ②ある程度満足している ③どちらかと言えは不満である ④不満である



<全日制>

○91%(①+②)の保護者が満足している。

※体育：満足度が最も高い(97%)。

<定時制>

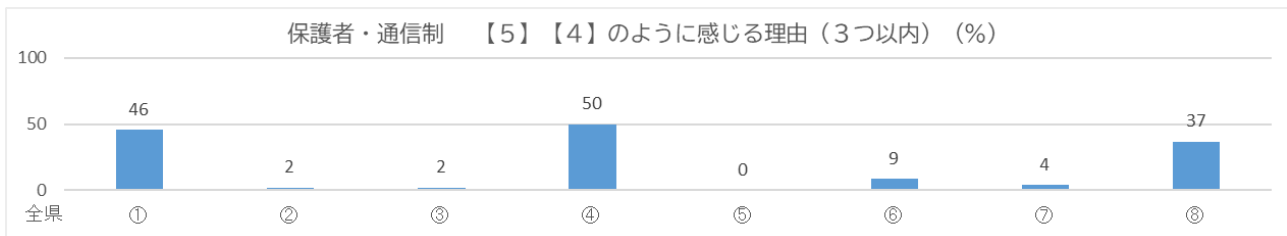
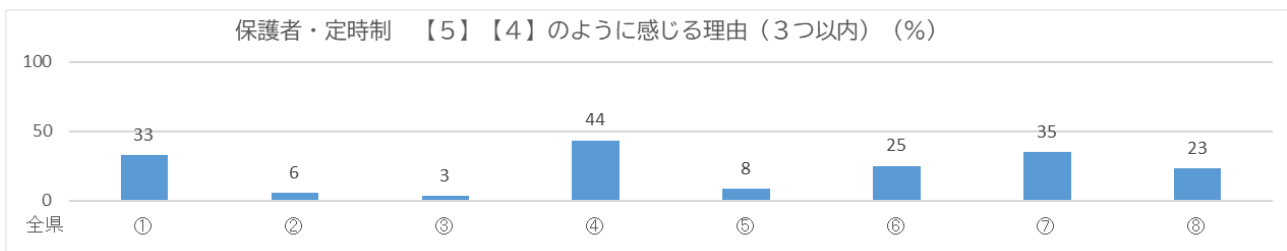
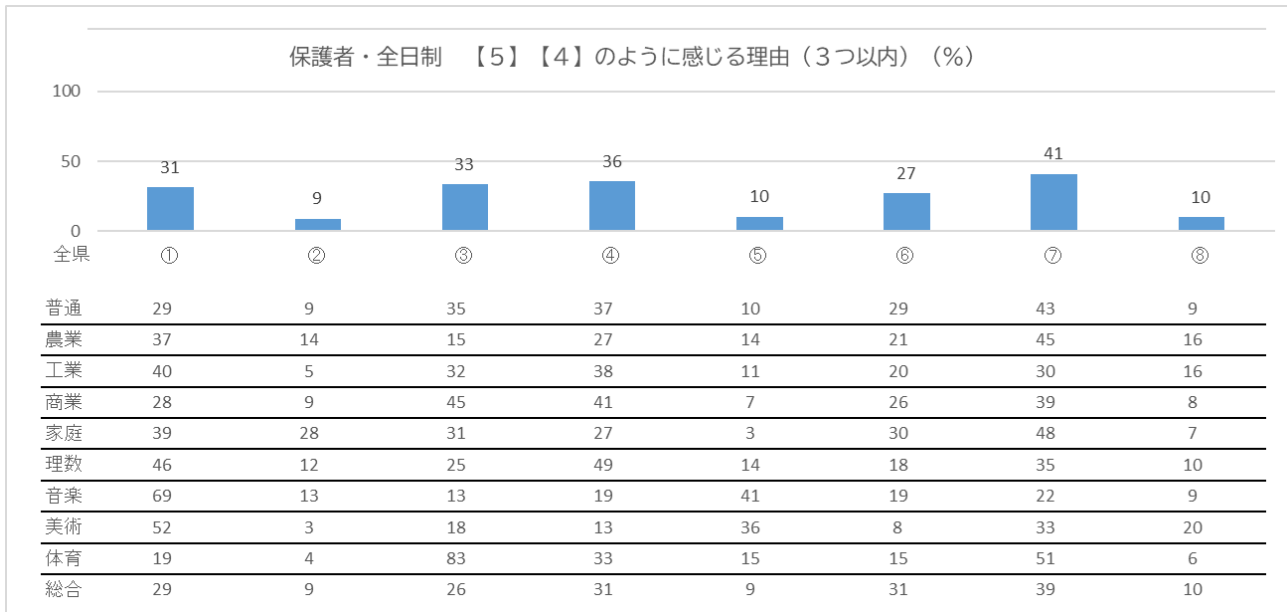
○97%(①+②)の保護者が満足している。

<通信制>

○97%(①+②)の保護者が満足している。

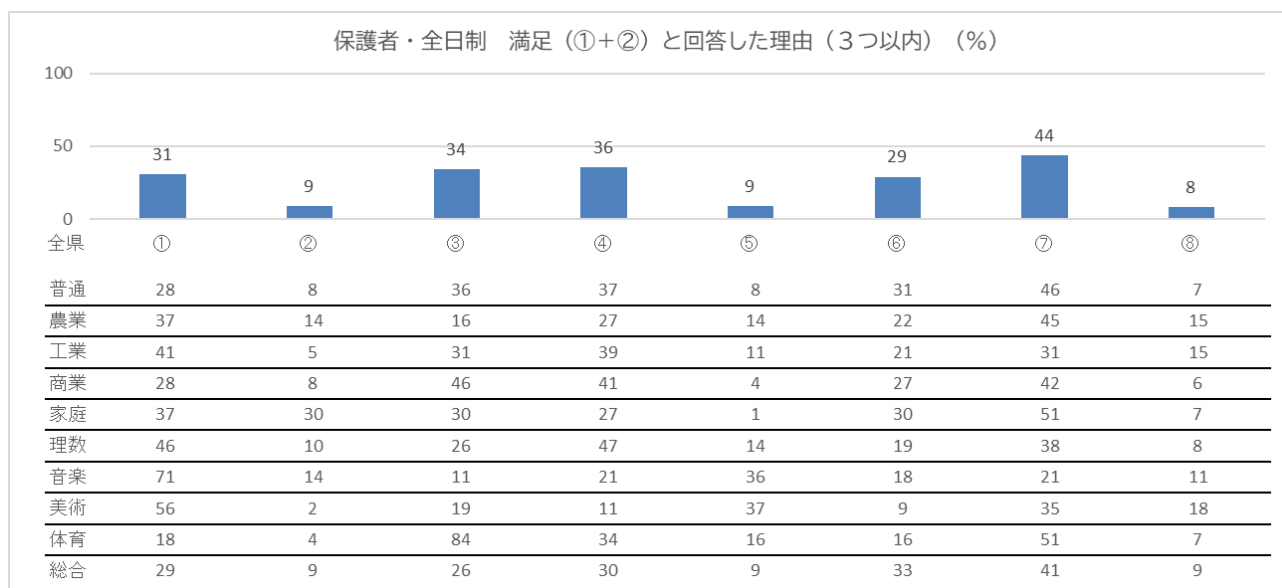
【5】【4】で、あなたがそのように感じる理由は何ですか。次の中から3つ以内で選んでください。

- ①授業 ②学校行事 ③部活動 ④校風や教育方針
 ⑤学校の施設・設備 ⑥通学時間 ⑦友人や先輩との関係 ⑧その他



<補足>

◇満足 (①+②) と回答した理由 (全日制)



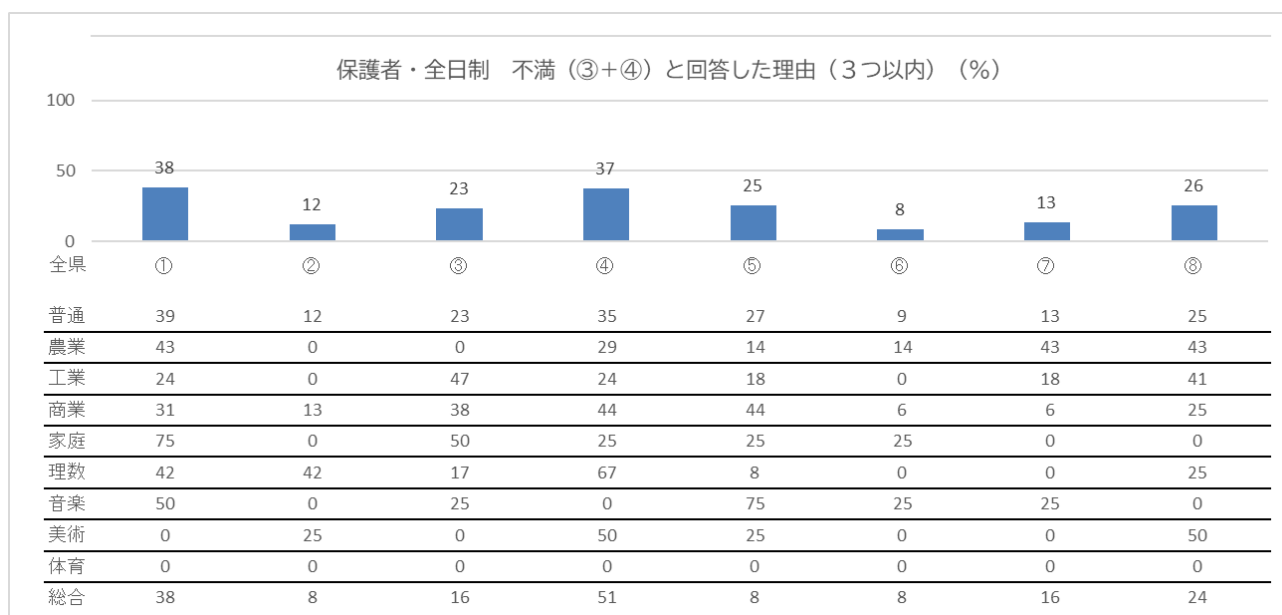
○「⑦友人や先輩との関係(44%)」、「④校風や教育方針(36%)」、「③部活動(34%)」に満足しているという回答が多い。

※工業・理数・音楽・美術：「①授業(工 41%・理 46%・音 71%・美 56%)」の割合が高い。

※体育：「③部活動(84%)」の割合が最も高い。

※その他：「先生が親身になって指導してくれる」等

◇不満 (③+④) と回答した理由 (全日制)



○「①授業(38%)」、「④校風や教育方針(37%)」、「⑤学校の施設・設備(25%)」に不満があるという回答が多い(⑧その他 26%)。

※最も「①授業」の割合が高いのは家庭(75%)

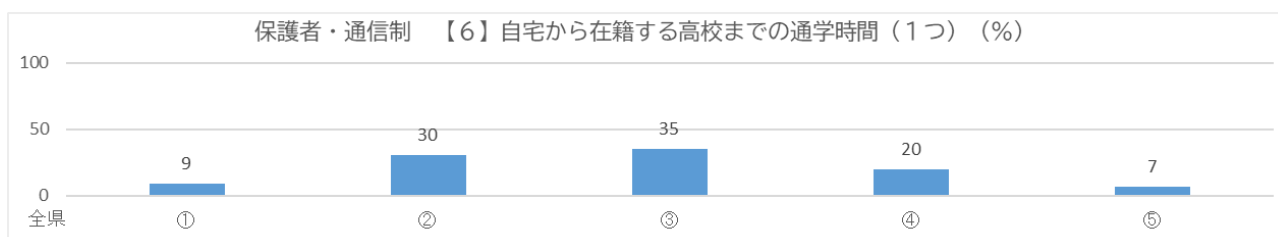
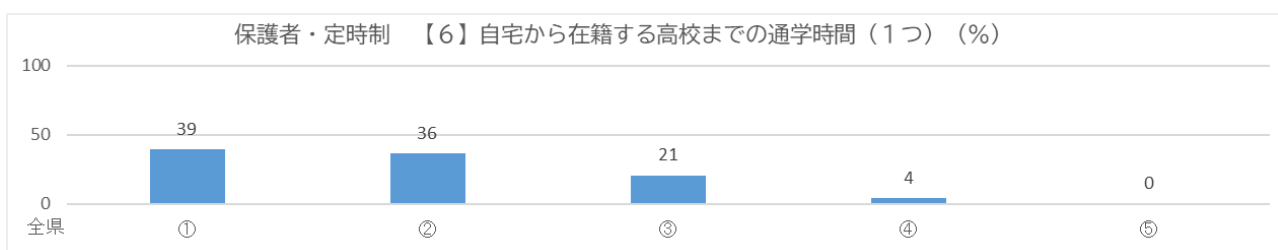
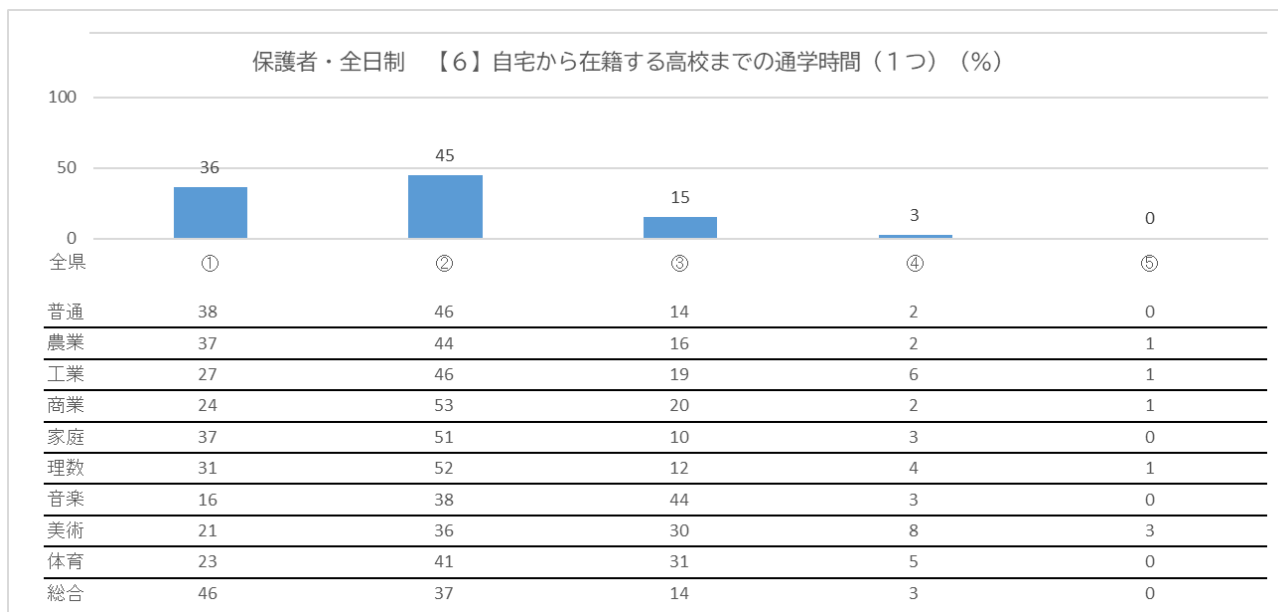
※農業：「⑦友人や先輩との関係(43%)」の割合が高い。

※音楽：「⑤学校の施設・設備(75%)」の割合が高い。

※その他：「適切な指導をしていない先生がいる」等

【6】あなたのお子様が在籍する高校までの通学時間はどれぐらいですか。次の中から1つ選んでください。

- ①30分未満 ②30分以上1時間未満 ③1時間以上1時間30分未満
 ④1時間30分以上2時間未満 ⑤2時間以上



<全日制・定時制>

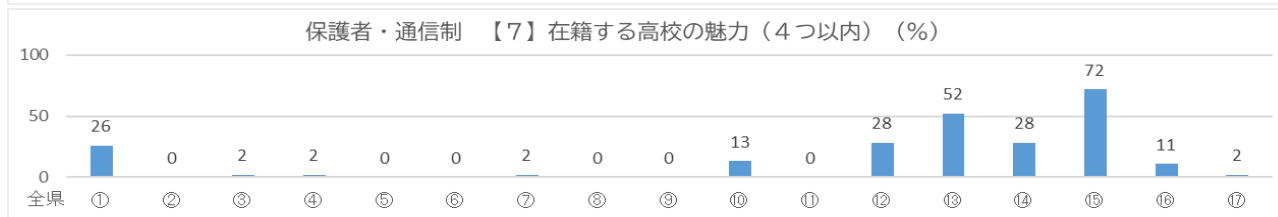
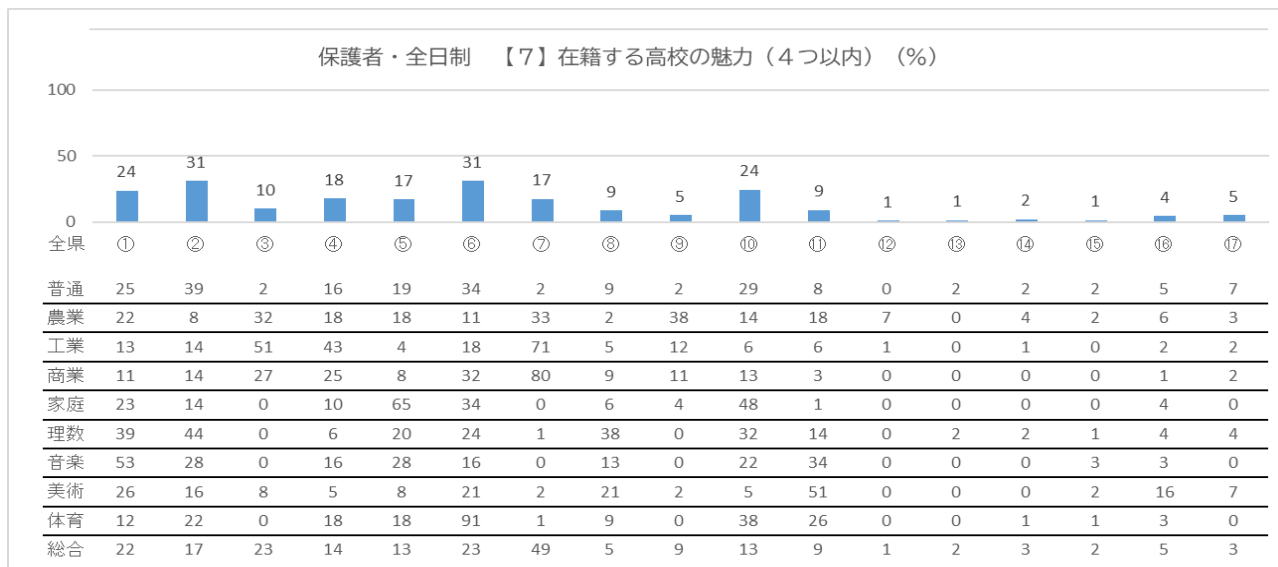
- 「②30分以上1時間未満(全45%・定36%)」と回答した保護者が最も多い。
- ※音楽：「③1時間以上1時間30分未満(44%)」の割合が最も高い。
- ※総合：「①30分未満(46%)」の割合が最も高い。

<通信制>

- 「③1時間以上1時間30分未満(35%)」と回答した保護者が最も多い。

【7】あなたは、現在、お子様の在籍高校の魅力はどのようなことだと思いますか。次の中から4つ以内で選んでください。

- | | |
|----------------------|--------------------|
| ①学習指導の充実(少人数授業、補習等) | ②進学に向けた指導 |
| ③就職に向けた指導 | ④生活面の規律(あいさつなど) |
| ⑤学校行事(文化祭、体育祭、修学旅行等) | ⑥部活動 |
| ⑦資格取得や検定合格 | ⑧大学・短期大学との連携 |
| ⑨地域や企業との連携 | ⑩校風やイメージ |
| ⑪学校の施設・設備 | ⑫働きながら学べる |
| ⑬自宅での学習を中心として学べる | ⑭全日制に比べて経済的な負担が少ない |
| ⑮自分の生活スタイルに応じた時間に学べる | ⑯その他 |
| ⑰魅力はない | |



<全日制>

- 「②進学に向けた指導(31%)」や「⑥部活動(31%)」に魅力を感じている保護者が多い。
- ※農業：「⑨地域や企業との連携(38%)」の割合が最も高い。
- ※工業・商業・総合：「⑦資格取得や検定合格(工 71%・商 80%・総 49%)」の割合が最も高い。
- ※家庭：「⑤学校行事(65%)」の割合が最も高い。
- ※美術：「⑪学校の施設・設備(51%)」の割合が最も高い。

<定時制>

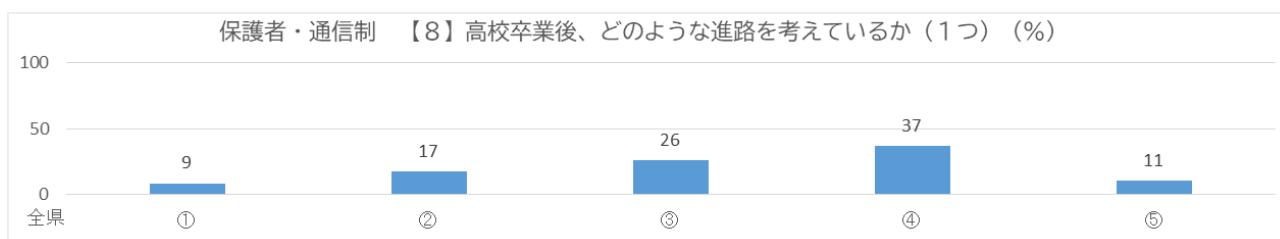
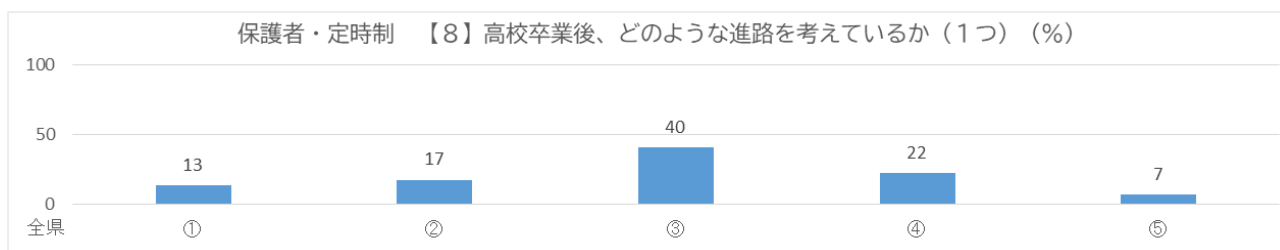
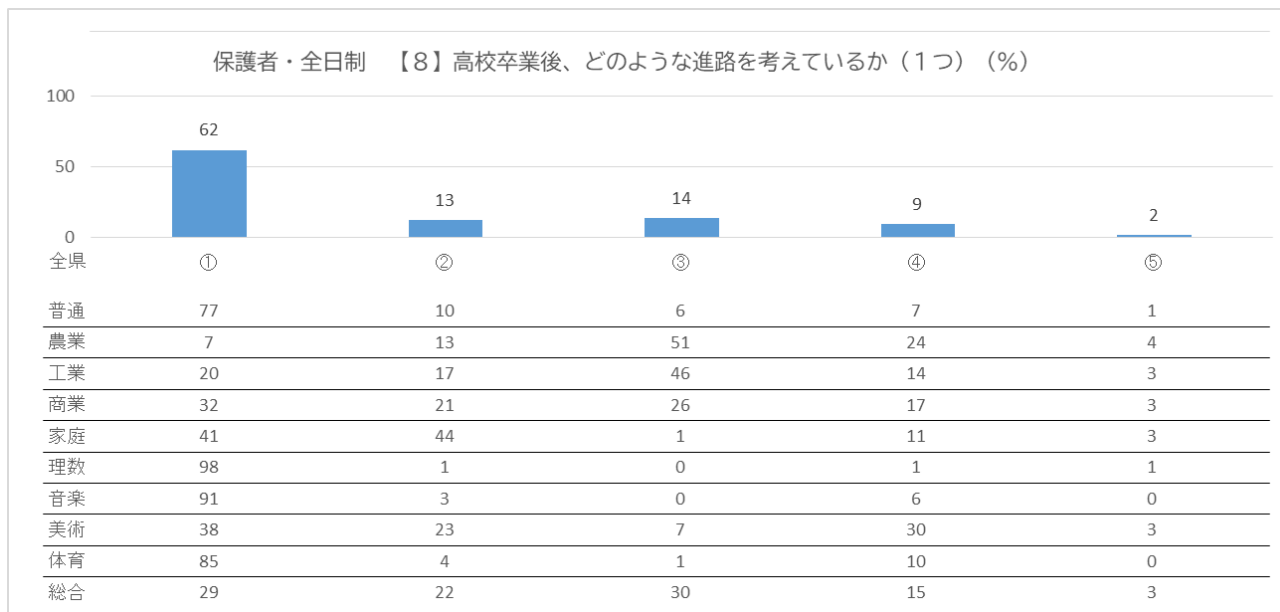
- 「①学習指導の充実(53%)」や「⑮自分の生活スタイルに応じた時間に学べる(37%)」ことに魅力を感じている保護者が多い。

<通信制>

- 「⑬自宅での学習を中心(52%)」に、「⑮自分の生活スタイルに応じた時間に学べる(72%)」ことに魅力を感じている保護者が多い。

【8】あなたは、お子様の高校卒業後の進路について、どのような進路を考えていますか。次の中から1つ選んでください。

- ①大学・短期大学 ②専門学校、各種学校 ③就職
④まだ考えていない ⑤その他



<全日制>

- 「①大学・短期大学」への進学を考えている保護者が多い(62%)。
 ※普通科系：「①大学・短期大学」の割合が高い(理 98%・音 91%・体 85%・普 77%)。
 ※職業系：「③就職(農 51%・工 46%・総 30%・商 26%)」の割合が高い。

<定時制>

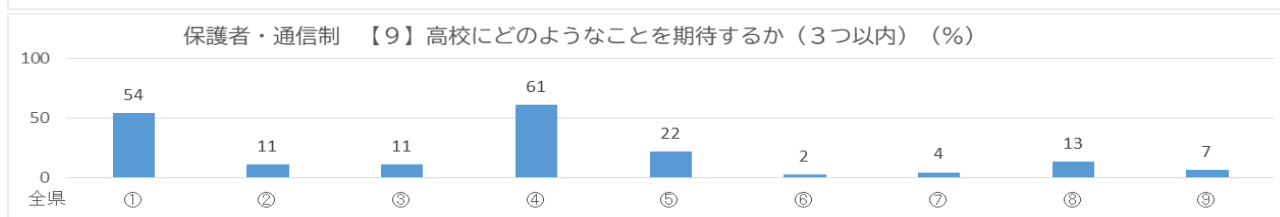
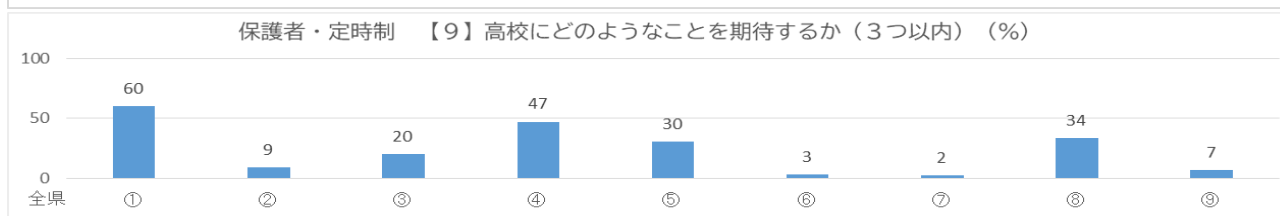
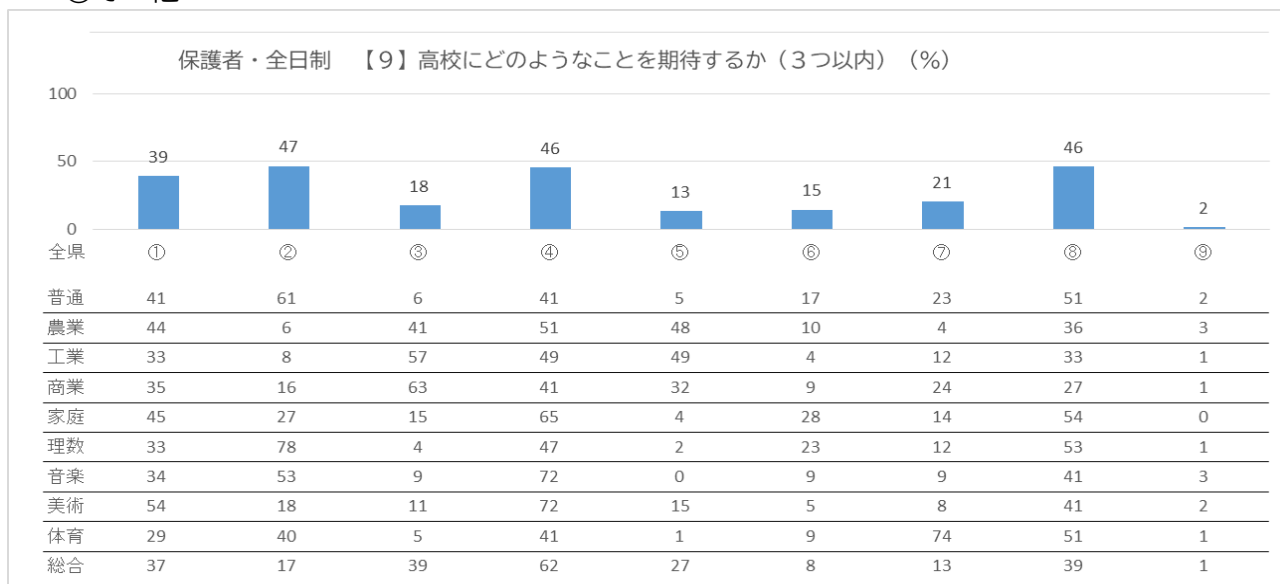
- 「③就職」を考えている保護者が多い(40%)。

<通信制>

- 「④まだ考えていない」と回答した保護者が多い(37%)。

【9】あなたは、高校というものにどのようなことを期待しますか。次の中から3つ以内で選んでください。

- ①基礎的・基本的な学力を身に付けることができる。
- ②大学等への進学のための学力を身に付けることができる。
- ③資格につながる学習ができる。
- ④自分の進路希望や興味・関心、適性などに応じた科目を選択することができる。
- ⑤就職する時に必要な知識や技術・技能を習得できる。
- ⑥学校行事が充実している。
- ⑦部活動が盛んである。
- ⑧多くの友人をつくることことができる。
- ⑨その他



<全日制>

- 「②大学等への進学のための学力を身に付けることができる(47%)」や、「④自分の進路希望や興味・関心、適性などに応じた科目を選択することができる(46%)」と回答した保護者が多い。
- また、「⑧多くの友人をつくることことができる(46%)」の回答も多いことから、交友関係を広めてほしいと考えている保護者も多い。
- ※農業・工業・商業：「③資格につながる学習ができる(農41%・工57%・商63%)」、「⑤就職するときに必要な知識や技術・技能を習得できる(農48%・工49%・商32%)」の割合が高い。
- ※体育：「⑦部活動が盛んである(74%)」の割合が最も高い。

<定時制・通信制>

- 「①基礎的・基本的な学力を身に付けることができる(定60%・通54%)」や、「④自分の進路希望や興味・関心、適性などに応じた科目を選択することができる(定47%・通61%)」と回答した保護者が多い。

【10】教育委員会では、今年度『滋賀県立高等学校在り方検討委員会』を設置し、今後の滋賀の県立高校の在り方について検討しています。このことに関して、これからの県立高校がさらに魅力と活力ある学校づくりを進めるために必要だと思うことがあれば書いてください。

○主な意見

<施設・設備等について>

- ・学校の校舎、施設が老朽化している。施設（教室、トイレ、ICT環境等）を、学校間で格差なくきれいに整備してほしい。
- ・遠方からの通学者のために、学生寮をつくってほしい。
- ・図書館内に学習スペースを設置してほしい。

<学習について>

- ・学習塾に行かなくても、大学進学のための高い学力が身に付くようにしてほしい。
- ・一般的な教養を普通科、専門学科関係なく身に付くように指導してほしい。
- ・世の中にはこういう職業があり、その職に就くのに必要な進路や資格、学習等について、自分の進む道を適切に指導してもらえれば、高校は魅力と活力を見出すことができると思う。
- ・子どもたちが自ら学び、生きる力をつけていけるような学ぶ力を育ててほしい。
- ・発達に課題を抱える生徒への対応を充実させてほしい。
- ・普通科高校が多いので、専門学科や総合学科の高校を増やしてほしい。
- ・他校と連携した学び。
- ・学校は勉強するところだが、社会に対応できるための準備期間、訓練の場でもあってほしい。
- ・グローバルな時代に対応できる人材の育成。
- ・オンライン授業や遠隔授業には力を入れてほしい。

<部活動・学校行事等の学校生活について>

- ・部活動は、一部の学校、一部の競技だけが熱心に活動している。教員の働き方改革も大切だが、すべての県立高校が積極的に部活動に取り組んでほしい。
- ・学校行事を充実させてほしい。体育祭や文化祭などの学校行事を、学校外の生徒や保護者、地域住民の方々などが参加できると盛り上がる。また、子どもたちの思い出の1つにもなる。
- ・好きなことをとことんやらせたいが、自分では選ばないであろう勉強や体験を与えて、新しい発見をしてもらいたい。
- ・学習面での充実はもちろんのこと、生徒の生きる力をつけていくためには、学校でしかできない様な人と人とのつながりを大切にするため、部活動や生徒会活動、学級活動などを充実させることが必要だと思います。人と人との関わりから様々なことを学ぶのが学校です。学習面だけなら塾でもできますが、学校でしか学べないことがたくさんあるはずだと思います。
- ・学力向上だけではなく、人間性を高める、人として正しい考え方等を学ぶ場として高校があればよいと思う。
- ・地域の教育資源や人々と関わる学びの中に、自己や地域の課題を発見し、仲間と協力して解決のための方策を考え、実行に移し、その結果を再度見直して次の取り組みにつなげていく。そのような体験を通して、自らの将来を見つけることができる魅力ある学校をつくってほしい。
- ・やがて社会に出て働くために、地域と連携して生きていくことの大切さを学ばせてほしい。
- ・郷土を愛し、地域で活躍する人材の育成。
- ・地元企業との交流を持つべきだと思う。
- ・社会へ出るための自立する力をつけてほしい。
- ・社会に出て仕事をしていく上で仕事は一人では出来るものではないので、周りの人とうまくコミュニケーションを取れる人材を育成してほしい。

<その他>

- ・教員の資質を向上させてほしい。
- ・各高校のホームページを定期的に更新して情報発信する。

等

魅力と活力ある県立高等学校づくりに関するアンケート

令和2年10月実施

このアンケートは、これからの滋賀の高等学校づくりに生かすための資料とするものです。目的以外に使用することはありません。また、だれか書いたかは分からないようにしますので、あなたが思っていることを教えてください。

回答はすべて別紙回答用紙に記入し、選たくし中の「その他」を選ぶ場合は（ ）内に具体的に書いてください。高等学校以外の進路（特別支援学校、高等専門学校、就職、専修学校等）を考えている場合は、答えられるはん紙の問いのみを回答してください。ご協力をお願いします。

滋賀県教育委員会

【1】 あなたの学年を次の中から1つ選んでください。(義務教育学校の7年生は①、8年生は②をマークしてください。)

- ①1年生 ②2年生

【2】 あなたの中学校の所在する市町を次の中から1つ選んでください。

- ①大津市 ②彦根市 ③長浜市 ④近江八幡市 ⑤草津市 ⑥守山市
 ⑦栗東市 ⑧甲賀市 ⑨野洲市 ⑩湖南市 ⑪高島市 ⑫東近江市
 ⑬米原市 ⑭日野町 ⑮竜王町 ⑯愛宕町 ⑰豊郷町 ⑱甲良町
 ⑲多賀町

【3】 あなたは高校の情報を主にどこ(だれ)から得ていますか。次の中から3つ以内で選んでください。

- ①中学校の先生や中学校での進路相談 ②高校での体験入学、学校説明会
 ③高校のホームページ、パンフレット ④家族・親せき
 ⑤友人・先輩 ⑥学習じゅく
 ⑦インターネット(高校のホームページ以外) ⑧その他

【4】 現時点で進学したいと考えている高校を次の中から1つ選んでください。また、そのように思う理由を書いてください。

- ① 県内の県立高校 ②県内の私立高校 ③県外の私立高校 ④その他

【5】 あなたは進学したい高校を選ぶとき、主に何を重視しますか。次の中から4つ以内で選んでください。

- ①学びたい学科、学習内容 ②学校行事(文化祭、体育祭、修学旅行など)
 ③部活動 ④高校卒業後の進路
 ⑤校風やイメージ ⑥学校の施設・設備(新しさや広さ)
 ⑦高校の立地(最寄り駅や周辺かん境) ⑧自分の適性(自分に向いている等)
 ⑨自分の成績 ⑩通学時間(自宅からの近さなど)
 ⑪家族・親せきの出身校または在せき校 ⑫友人・先輩と同じ学校
 ⑬制服 ⑭その他

【6】 あなたは高校に通学する場合、どれぐらいの通学時間を希望しますか。次の中から1つ選んでください。

- ①30分以内 ②1時間以内 ③1時間30分以内 ④2時間以内 ⑤その他

【7】 あなたは、高校卒業後、どのような進路を考えていますか。次の中から1つ選んでください。

- ①大学・短期大学 ②専門学校、各種学校 ③就職
 ④まだ考えていない ⑤その他

【8】 あなたは、高校というものにどのようなことを期待しますか。次の中から3つ以内で選んでください。

- ①基本的・基本的な学力を身に付けることができる。
 ②大学等への進学のための学力を身に付けることができる。
 ③資格につながる学習ができる。
 ④自分の進路希望や興味・関心、適性などに応じた科目を選たくすることができる。
 ⑤就職する時に必要な知識や技術・技能を習得できる。
 ⑥学校行事がじゅく美している。
 ⑦部活動が盛んである。
 ⑧多くの友人をつくることことができる。
 ⑨その他

【9】 これからの滋賀の県立高校又はあなたが行きたいと思う学校が、さらに魅力ある学校になるためには何が必要だと思えますか。書いてください。(記述)

(アンケートはこれで終わりです。ありがとうございました。)

魅力と活力ある県立高等学校づくりに関するアンケート

令和2年10月実施

このアンケートは、これからの滋賀の高等学校づくりに生かすための資料とするものです。目的以外に使用することはありません。また、誰か書いたかは分からないようにしますので、思っておられることを教えてください。

回答はすべて別紙回答用紙に記入し、選択肢中の「その他」を選ぶ場合は（ ）内に具体的に書いてください。高等学校以外の進路（特別支援学校、高等専門学校、就職、専修学校等）を考えている場合は、答えられる範囲の問いのみを回答してください。ご協力をお願いします。
滋賀県教育委員会

【1】あなたのお子様の学年を次の中から1つ選んでください。（義務教育学校の7年生は①、8年生は②をマークしてください。）

- ① 1年生 ② 2年生

【2】あなたのお子様の中学校の所在する市町を次の中から1つ選んでください。

- ①大津市 ②彦根市 ③長浜市 ④近江八幡市 ⑤草津市 ⑥守山市
⑦栗東市 ⑧甲賀市 ⑨野洲市 ⑩湖南市 ⑪高島市 ⑫東近江市
⑬米原市 ⑭日野町 ⑮竜王町 ⑯愛荘町 ⑰豊郷町 ⑱甲良町
⑲多賀町

【3】あなたは高校の情報を主にどこ（誰）から得ていますか。次の中から3つ以内で選んでください。

- ①中学校の先生や中学校での進路相談 ②高校での体験入学、学校説明会
③高校のホームページ、パンフレット ④お子様本人
⑤家族・親戚 ⑥お子様の友人・先輩
⑦学習塾 ⑧インターネット（高校のホームページ以外の情報）
⑨その他

【4】現時点でお子様に進学させたいと考えている高校を次の中から1つ選んでください。また、そのように思う理由を書いてください。

- ①県内の県立高校 ②県内の私立高校 ③県外の私立高校 ④その他

【5】あなたはお子様が高校を選択するとき、主に何を重視しますか。次の中から4つ以内で選んでください。

- ①学びたい学科、学習内容 ②学校行事（文化祭、体育祭、修学旅行など）
③部活動 ④高校卒業後の進路
⑤校風やイメージ ⑥学校の施設・設備（新しさや広さ）
⑦高校の立地（最寄り駅の近さや周辺環境） ⑧お子様の適性（お子様に向いている等）
⑨お子様の成績 ⑩通学時間（自宅からの近さなど）
⑪お子様の家族・親戚の出身校または在籍校 ⑫お子様の友人・先輩と同じ学校
⑬制服 ⑭その他

【6】お子様の進学したい高校について、どれぐらいの通学時間を希望しますか。次の中から1つ選んでください。

- ①30分以内 ②1時間以内 ③1時間30分以内 ④2時間以内 ⑤その他

【7】あなたは、お子様が高校に進学した場合、高校卒業後の進路をどのように考えていますか。次の中から1つ選んでください。

- ①大学・短期大学 ②専門学校、各種学校 ③就職
④まだ考えていない ⑤その他

【8】あなたは、高校というものにどのようなことを期待しますか。次の中から3つ以内で選んでください。

- ①基礎的・基本的な学力を身に付けることができる。
②大学等への進学のための学力を身に付けることができる。
③資格につながる学習ができる。
④自分の進路希望や興味・関心、適性などに応じた科目を選択することができる。
⑤就職する時に必要な知識や技術・技能を習得できる。
⑥学校行事が充実している。
⑦部活動が盛んである。
⑧多くの友人をつくることができる。
⑨その他

【9】教育委員会では、今年度『滋賀県立高等学校在り方検討委員会』を設置し、今後の滋賀の県立高校の在り方について検討しています。このことに関して、これからの県立高校がさらに魅力と活力ある学校づくりを進めるために必要だと思うことがあれば書いてください。（記述）

※別添（仮）『これからの滋賀の県立高等学校の在り方に関する基本方針』の骨子イメージ（案）を参考にお答えください。

（アンケートはこれで終わりです。ありがとうございました。）

魅力と活力ある県立高等学校づくりに関するアンケート

令和2年10月実施

このアンケートは、これからの滋賀の高等学校づくりに関与するための資料とするものです。目的以外に使用することはありません。また、だれか書いたかは分らないようにしますので、あなたが思ったことを教えてください。

回答はすべて別紙回答用紙に記入し、選択肢中の「その他」を選ぶ場合は（ ）内に具体的に書いてください。ご協力をお願いします。

- [1] あなたの学年を次の中から1つ選んでください。
 ① 1年生 ② 2年生
- [2] あなたの出身中学校の所在する市町を次の中から1つ選んでください。
 ① 大津市 ② 彦根市 ③ 長浜市 ④ 近江八幡市 ⑤ 草津市 ⑥ 守山市 ⑦ 栗東市
 ⑧ 甲賀市 ⑨ 野洲市 ⑩ 湖南市 ⑪ 高島市 ⑫ 東近江市 ⑬ 米原市 ⑭ 日野町
 ⑮ 竜王町 ⑯ 愛荘町 ⑰ 豊郷町 ⑱ 甲良町 ⑲ 多賀町 ⑳ 県外
- [3] 高校に入学する前、あなたは在籍する高校の情報を主にどこ（誰）から得ることができましたか。次の中から3つ以内で選んでください。
 ① 中学校の先生や中学校での進路相談 ② 高校での体験入学、学校説明会
 ③ 高校のホームページ、パンフレット ④ 家族・親戚 ⑤ 学習塾
 ⑥ 友人・先輩 ⑦ インターネット（高校のホームページ以外） ⑧ その他
- [4] 高校に入学する前、あなたの在籍する高校を選択する際に、主に何を基準にしましたか。次の中から4つ以内で選んでください。
 ① 学びたい学科、学習内容 ② 学校行事（文化祭、体育祭、修学旅行など）
 ③ 部活動 ④ 高校卒業後の進路
 ⑤ 校風やイメージ ⑥ 学校の施設・設備（新しさや広さ）
 ⑦ 高校の立地（最寄り駅の近さや周辺環境） ⑧ 自分の適性（自分に向いている等）
 ⑨ 自分の成績 ⑩ 通学時間（自宅からの近さなど）
 ⑪ 家族・親戚の出身校または在籍校 ⑫ 友人・先輩と同じ学校
 ⑬ 制服 ⑭ その他
- [5] あなたは在籍している高校について満足していますか。次の中から1つ選んでください。
 ① 満足している ② ある程度満足している ③ どちらかと言えば不満である ④ 不満である
- [6] 【5】で、あなたがどのように感じる理由は何ですか。次の中から3つ以内で選んでください。
 ① 授業 ② 学校行事 ③ 部活動 ④ 校風や教育方針
 ⑤ 学校の施設・設備 ⑥ 通学時間 ⑦ 友人や先輩との関係 ⑧ その他

[7] あなたの自宅から在籍する高校までの通学時間はどれくらいですか。次の中から1つ選んでください。

- ① 30分未満 ② 30分以上1時間未満 ③ 1時間以上1時間30分未満
 ④ 1時間30分以上2時間未満 ⑤ 2時間以上

[8] 現在、あなたの在籍する高校の魅力はどのようなことだと思いますか。次の中から4つ以内で選んでください。

- ① 学習指導の充実(少人数授業、補習等) ② 進学に向けた指導
 ③ 就職に向けた指導 ④ 生活面の規律(あいさつなど)
 ⑤ 学校行事(文化祭、体育祭、修学旅行等) ⑥ 部活動
 ⑦ 資格取得や検定合格 ⑧ 大学・短期大学との連携
 ⑨ 地域や企業との連携 ⑩ 校風やイメージ
 ⑪ 学校の施設・設備 ⑫ 働きながら学べる
 ⑬ 自宅での学習を中心として学べる ⑭ 全日制に比べて経済的な負担が少ない
 ⑮ 自分の生活スタイルに応じた時間に学べる ⑯ その他
 ⑰ 魅力はない

[9] あなたは、高校卒業後、どのような進路を考えていますか。次の中から1つ選んでください。

- ① 大学・短期大学 ② 専門学校、各種学校 ③ 就職
 ④ まだ考えていない ⑤ その他

[10] あなたは、高校というもののどのようなことを期待しますが、次の中から3つ以内で選んでください。

- ① 基礎的・基本的な学力を身に付けることができる。
 ② 大学等への進学のための学力を身に付けることができる。
 ③ 資格につながる学習ができる。
 ④ 自分の進路希望や興味・関心、適性などに応じた科目を選択することができる。
 ⑤ 就職する時に必要な知識や技術・技能を習得できる。
 ⑥ 学校行事が充実している。
 ⑦ 部活動が盛んである。
 ⑧ 多くの友人をつくることできる。
 ⑨ その他

[11] これからの滋賀の県立高校又はあなたの在籍する学校が、さらに魅力と活力ある学校になるためには何が必要だと思いますか。書いてください。(記述式)

(アンケートはこれで終わりです。ありがとうございます。)

魅力と活力ある県立高等学校づくりに関するアンケート

このアンケートは、これからの滋賀の高等学校づくりりに生かすための資料とするものです。目的以外に使用することはありません。また、誰か書いたかは分らないようにしますので、思っておられることを教えてください。

回答はすべて別紙回答用紙に記入し、選択肢中の「その他」を選ぶ場合は（ ）内に具体的に書いてください。ご協力をお願いします。

- 【1】 あなたのお子様の学年を次の中から1つ選んでください。
 ① 1年生 ② 2年生
- 【2】 あなたのお子様の出身中学校の所在する市町を次の中から1つ選んでください。
 ①大津市 ②彦根市 ③長浜市 ④近江八幡市 ⑤草津市 ⑥守山市 ⑦栗東市
 ⑧甲賀市 ⑨野洲市 ⑩湖南市 ⑪高島市 ⑫東近江市 ⑬米原市 ⑭日野町
 ⑮竜王町 ⑯愛荘町 ⑰豊郷町 ⑱甲良町 ⑲多賀町 ⑳県外
- 【3】 あなたは、お子様が入学する前、お子様の在籍高校の情報を主にどこ（誰）から得ることができましたか。次の中から3つ以内で選んでください。
 ①中学校の先生や中学校での進路相談 ②高校での体験入学、学校説明会
 ③高校のホームページ、パンフレット ④家族・親戚
 ⑤お子様の友人・先輩 ⑥学習塾
 ⑦インターネット（高校のホームページ 以外の情報） ⑧お子様本人
 ⑨その他
- 【4】 お子様の在籍する高校の選択は誰が中心になって行いましたか。最もあてはまるものを次の中から1つ選んでください。
 ①子どもの希望を尊重した
 ②子供と親でよく相談した
 ③塾の先生に勧められた
 ④親が勧めた
 ⑤中学校の担任に勧められた
 ⑥その他
- 【5】 あなたは、お子様が高校を選択する際に、主に何を重視しましたか。次の中から4つ以内で選んでください。
 ①学びたい学科、学習内容 ②学校行事（文化祭、体育祭、修学旅行など）
 ③部活動 ④高校卒業後の進路
 ⑤校風やイメージ ⑥学校の施設・設備（新しさや広さ）
 ⑦高校の立地（最寄り駅の近さや周辺環境） ⑧通学時間（自宅からの近さなど）
 ⑨お子様の希望 ⑩お子様の適性（お子様に向いている等）
 ⑪お子様の成績 ⑫お子様の家族・親戚の出身校または在籍校
 ⑬お子様の友人・先輩と同じ学校 ⑭経済的負担
 ⑮制服 ⑯その他
- 【6】 あなたはお子様が在籍している高校について満足していますか。次の中から1つ選んでください。
 ①満足している ②ある程度満足している ③どちらかと言えば不満である ④不満である
- 【7】 【6】で、あなたがそのように感じる理由は何ですか。次の中から3つ以内で選んでください。
 ①授業 ②学校行事 ③部活動 ④校風や教育方針
 ⑤学校の施設・設備 ⑥通学時間 ⑦友人や先輩との関係 ⑧その他

【8】 あなたのお子様が在籍する高校までの通学時間はどれくらいですか。次の中から1つ選んでください。

- ①30分未満 ②30分以上1時間未満 ③1時間以上1時間30分未満
 ④1時間30分以上2時間未満 ⑤2時間以上

【9】 あなたは、現在、お子様の在籍高校の魅力はどのようなことだと思いますか。次の中から4つ以内で選んでください。

- ①学習指導の充実（少人数授業、補習等） ②進学に向けた指導
 ③就職に向けた指導 ④生活面の規律（あいさつなど）
 ⑤学校行事（文化祭、体育祭、修学旅行等） ⑥部活動
 ⑦資格取得や検定合格 ⑧大学・短期大学との連携
 ⑨地域や企業との連携 ⑩校風やイメージ
 ⑪学校の施設・設備 ⑫働きながら学べる
 ⑬自宅での学習を中心として学べる ⑭全日制に比べて経済的な負担が小さい
 ⑮自分の生活スタイルに応じた時間に学べる ⑯その他
 ⑰魅力はない

【10】 あなたは、お子様の高校卒業後の進路について、どのような進路を考えていますか。次の中から1つ選んでください。

- ①大学・短期大学 ②専門学校、各種学校 ③就職
 ④まだ考えていない ⑤その他

【11】 あなたは、高校というものにどのようなことを期待しますが、次の中から3つ以内で選んでください。

- ①基礎的・基本的な学力を身に付けることができる。
 ②大学等への進学のための学力を身に付けることができる。
 ③資格につながる学習ができる。
 ④自分の進路希望や興味・関心、適性などに応じた科目を選択することができる。
 ⑤就職する時に必要な知識や技術・技能を習得できる。
 ⑥学校行事が充実している。
 ⑦部活動が盛んである。
 ⑧多くの友人をつくることができる。
 ⑨その他

【12】 教育委員会では、今年度『滋賀県立高等学校在り方検討委員会』を設置し、今後の滋賀の県立高校の在り方について検討しています。このことに関して、これからの県立高校がさらに魅力と活力ある学校づくりを進めるために必要だと思うことがあれば書いてください。

※別添（仮）『これからの滋賀の県立高等学校の在り方に関する基本方針』の骨子イメージ（案）を参考にお答えください。

（アンケートはこれで終わりです。ありがとうございました。）

(仮)『これからの滋賀の県立高等学校の在り方に関する基本方針』の骨子イメージ(案)

(参考)「これからの県立高等学校の在り方検討」の全体像

令和2年度 滋賀県立高等学校在り方検討委員会設置、審議(～令和3年度)
 令和3年度 ①現行滋賀県立高等学校再編計画(～令和3年度)の検証 ②これからの県立高等学校の在り方について検討
 令和4年度 ③産業教育に関する調査、論点整理のうえ、滋賀県産業教育審議会を設置して審議
 令和5年度 ④高等専門学校育成に關しては、知事部局における議論と連携
 令和6年度 ⑤教育委員会(仮)「これからの滋賀の県立高等学校の在り方に関する基本方針」策定
 令和7年度 ⑥全県的視野での魅力化の具体策の検討や実施
 令和8年度 ⑦必要に応じて、地域の関係者等で構成する(仮)地域協議会を設置し、地域の意見を踏まえて、個別の計画を策定、実施

背景 ○人口減少、少子高齢化、グローバル化、情報化、技術革新の進展などの急速な社会情勢の変化への対応

策定趣旨 ○概ね10から15年先を見据えて、新しい時代を切り拓く人づくりのため、県立高等学校の在り方について、全県的視野で基本的な考え方を示す

対象期間 ○令和4年度から令和13年度の10年間

これからの滋賀の県立高校の在り方に関する基本的な考え方

本県教育の基本理念 未来を拓く心豊かでたくましい人づくり

育成すべき生徒像 生きる力(自立する力・伝える力・協働する力・創造する力)の役割 高等学校の役割 生きる力を育む場・好奇心や探求心を更に発展させる場・「志を貫く」から「課題を掲げて解決に向けて考え行動する」教育の場へ

魅力化の視点 ○多様性のある社会、人口減少社会、新しい生活様式への対応を、小・中・高・大・社会の連続性の中で捉え、持続可能な形で実施する

これまでの高校改革 主な取組と成果

H9 総合学科設置(国際情報・長浜北星等)
 H15 県立中高一貫教育校設置
 H18 県立普通科高校通学区区域全県一区制
 → 主体的な学校選択、特色ある学校づくり(H28検証)
 H24 県立高校再編計画策定
 ・新設新校設置(長浜北・彦根西原)
 ・総合単位制高校設置(能登川)
 ・職業系専門学科改編(農業・工業)等

R1 湖西地域の県立高校魅力化方針策定(高島・安曇川学科改編)
 R2 国際バカロレア設置(虎姫)
 <現行再編計画の成果と課題>
 ○魅力と活力ある学校づくりが進展
 □人口減少地域の更なる魅力化が必要
 □計画策定時の地域の理解

目指す姿 ■ 高校別 ◆ 領域全体

○生徒が自ら主体的に学び「生きる力」をつけることができる
 → ①すべての生徒に自分を高める学びが提供されている
 → ②コミュニケーションを通じて深め発見できる学びが提供されている
 ○生徒が世界につながり活躍するための力をつけることができる
 → ③グローバル人材や科学技術人材が育成されている
 → ④大学等と連携した高度な専門的学びが提供されている
 → ⑤ICTを活用した対話的・協働的な学びが実現できている
 ○生徒同士が切磋琢磨し成長できる
 → ⑥学校行事や部活動が活性化している
 → ⑦学校でこそ育まれる人と人とのつながりが意識された空間が提供されている

将来の社会の姿

◇持続可能な社会の実現(SDGsの目標)
 ◇多様な価値観が尊重される社会
 ◇第4次産業革命を通じたSociety5.0の実現
 ◇人口減少と高齢化の更なる進行
 ◇大規模災害などの発生リスク
 ◇コロナ禍を契機とした新しい生活様式の定着等

目標はできるが、克服できないことが起こる

高校への希望や期待

※今後、アンケート等により把握・充実

◇生徒の立場から
 ・新しい分野への進学を希望したい
 ・好きな分野への進学を希望したい
 ・部活動や生徒会活動を通じたい
 ・もう少し基礎から学びたい
 ・友達と楽しい高校生活を送りたい 等

◇保護者の立場から
 ・じっくりと子供の可能性を伸ばしてやりたい
 ・やりたいことを子どもとやらせたい
 ・社会で生きるたくましさをつけてほしい 等

◇地域社会の視点
 ・地域社会で活躍する人材を育成してほしい
 ・地域に高気を生み出してほしい 等

◇企業の視点
 ・グローバルな時代に対応できる人材、専門性を身につけた人材、業界に必要な人材を送り出してほしい 等

◇教職員の立場から
 ・生徒一人ひとりの成長を感じたい
 ・授業力や指導力を発揮し更に成長したい 等

取組の方向性の例

◇主体的・対話的で深い学びの実現
 ◇普通科の特色化や職業系学科の高度化
 ◇オンラインワンの学校づくり
 ◇学校規模を踏まえた活性化策検討
 ◇STEAM教育の推進
 ◇双方向のオンライン授業や遠隔授業の日常的実施
 ◇個別最適化された学びの実現
 ◇キャリア教育の充実
 ◇社会に開かれた教育課程の実現
 ◇地域社会や産業界を支える人材育成
 ◇インクルーシブ教育システムの充実
 ◇企業や大学などが持つ資源の活用
 ◇必要な教育のための施設・設備の充実
 ◇各高校の魅力や特色の発信強化
 ◇多様な学習ニーズに対応した課程・学科、公立私立の役割分担
 ◇成年年齢の18歳引下げに対応した教育の充実
 ◇学校運営体制の充実検討
 ◇教員のよりよい働き方検討 等

県立高校をとりまく現状と課題

◆生徒数の減少
 ・H2とピークと比べて現在▲7,000人34%減
 ・15年後は更に▲1,700人H2から42%減
 ・特に人口減少地域の学校の活性化
 → 更なる魅力化が必要

◆社会情勢の変化
 ・少子高齢化、人口減少社会の到来
 ・第4次産業革命
 ・グローバル化
 ・withコロナ、afterコロナと新しい生活様式

◆国の動き
 ・学習指導要領改訂(令和4年度～)
 ・主体的・対話的で深い学び
 ・新時代に対応した高等学校教育の在り方

中学校卒業生数(千人)

取組の方向性の例

◇主体的・対話的で深い学びの実現
 ◇普通科の特色化や職業系学科の高度化
 ◇オンラインワンの学校づくり
 ◇学校規模を踏まえた活性化策検討
 ◇STEAM教育の推進
 ◇双方向のオンライン授業や遠隔授業の日常的実施
 ◇個別最適化された学びの実現
 ◇キャリア教育の充実
 ◇社会に開かれた教育課程の実現
 ◇地域社会や産業界を支える人材育成
 ◇インクルーシブ教育システムの充実
 ◇企業や大学などが持つ資源の活用
 ◇必要な教育のための施設・設備の充実
 ◇各高校の魅力や特色の発信強化
 ◇多様な学習ニーズに対応した課程・学科、公立私立の役割分担
 ◇成年年齢の18歳引下げに対応した教育の充実
 ◇学校運営体制の充実検討
 ◇教員のよりよい働き方検討 等

取組の方向性の例

○場所や時間を選ばない学びができる
 → ①ICTや外部人材を活用し、所属する学校の枠にとらわれない柔軟な学びが提供されている
 ○生徒が社会から学び自らの進路を考えることができる
 → ②地域の教育資源や人々と関わる学びが提供されている
 → ③産業界と連携した学びが提供されている
 ○障害のある者となし者が互いに学び合い互いを尊重できる
 → ④共生社会の実現に向けた教育が着実に進んでいる
 ○生徒が自らに合った学びを選択できる
 → ⑤県立高校ならではの魅力や特色が人々に理解されている
 → ⑥県内のどの地域でも様々な学びが提供されている
 → ⑦学び直し、日本語学習、不登校等に対応する学びが提供されている
 → ⑧教員が生徒一人ひとりに愛情をもって向き合いサポートできている

※今後、在り方検討委員会や産業界教育審議会の議論や議会、市町、学校関係者の意見等により内容更新